

西条市西部地域交通体系再編の 検討について《報告》

目次

1. 西部地域交通体系再編の概要	1
1-1 再編の背景と再編対象路線	1
1-2 バス路線再編方針案の作成	4
1-3 西部地域交通体系再編の検討	4
2. 路線バスの再編	7
2-1 ターゲット	7
2-2 市民アンケート調査結果から見える移動の傾向	7
2-3 整備のポイント	7
2-4 再編の方向性	7
2-5 再編後の路線・運行内容	8
2-5-1 新三芳線（仮称）	8
2-5-2 壬生川線	8
2-5-3 西部循環線（仮称）	8
2-6 再編時期	8
3. 路線バスの再編計画案	9
3-1 新三芳線（仮称）	9
3-1-1 運行ルート	9
3-1-2 運行便数	14
3-2 壬生川線	15
3-2-1 運行ルート	15
3-2-2 運行便数	17
3-3 西部循環線（仮称）	20
3-3-1 運行ルート	20
3-3-2 運行便数	26
4. デマンド型乗合タクシー導入の概要	28
4-1 導入の背景	28
4-2 デマンド型乗合タクシー導入	28
4-2-1 ターゲット	28
4-2-2 市民アンケート調査結果から見える移動の傾向	28
4-2-3 高齢者アンケート調査結果から見える移動の傾向	28
4-2-4 整備のポイント	28
4-2-5 再編後の路線・運行内容	28
4-2-6 導入時期	29

5. デマンド型乗合タクシーの導入計画案	30
5-1 東予地域の運行概要.....	30
5-1-1 運行区域.....	30
5-1-2 運行方式.....	30
5-1-3 利用対象者.....	30
5-1-4 運行日数.....	31
5-1-5 運行曜日.....	32
5-1-6 日運行便数・運行時刻・予約期限.....	33
5-1-7 車両台数.....	33
5-1-8 運賃.....	33
5-1-9 運行事業者.....	33
5-2 丹原地域の運行概要.....	34
5-2-1 運行区域.....	34
5-2-2 運行方式.....	34
5-2-3 利用対象者.....	34
5-2-4 運行日数.....	35
5-2-5 運行曜日.....	36
5-2-6 日運行便数・運行時刻・予約期限.....	37
5-2-7 車両台数.....	37
5-2-8 運賃.....	37
5-2-9 運行事業者.....	37
5-3 小松地域の運行概要.....	38
5-3-1 運行区域.....	38
5-3-2 運行方式.....	38
5-3-3 利用対象者.....	38
5-3-4 運行日数.....	39
5-3-5 運行曜日.....	40
5-3-6 日運行便数・運行時刻・予約期限.....	41
5-3-7 車両台数.....	41
5-3-8 運賃.....	41
5-3-9 運行事業者.....	41

1. 西部地域交通体系再編の概要

1-1 再編の背景と再編対象路線

- 西条市西部地域のバス路線 1 便当たりの平均日利用人数がほとんどの便で 2 人/日を下回っており、利用者数の減少に伴って路線を維持するための市の財政負担が増大している。
- 令和 2 年度に西条市地域公共交通活性化協議会で定めた「バス路線見直しフロー」に照らし西部地域の 5 路線の状況を確認したところ、「1 便当たり年間平均日利用者数」は全路線が 3 人/日を下回り、収支率も全路線 20%を下回っていることから、5 路線すべてが見直しの対象となっている。

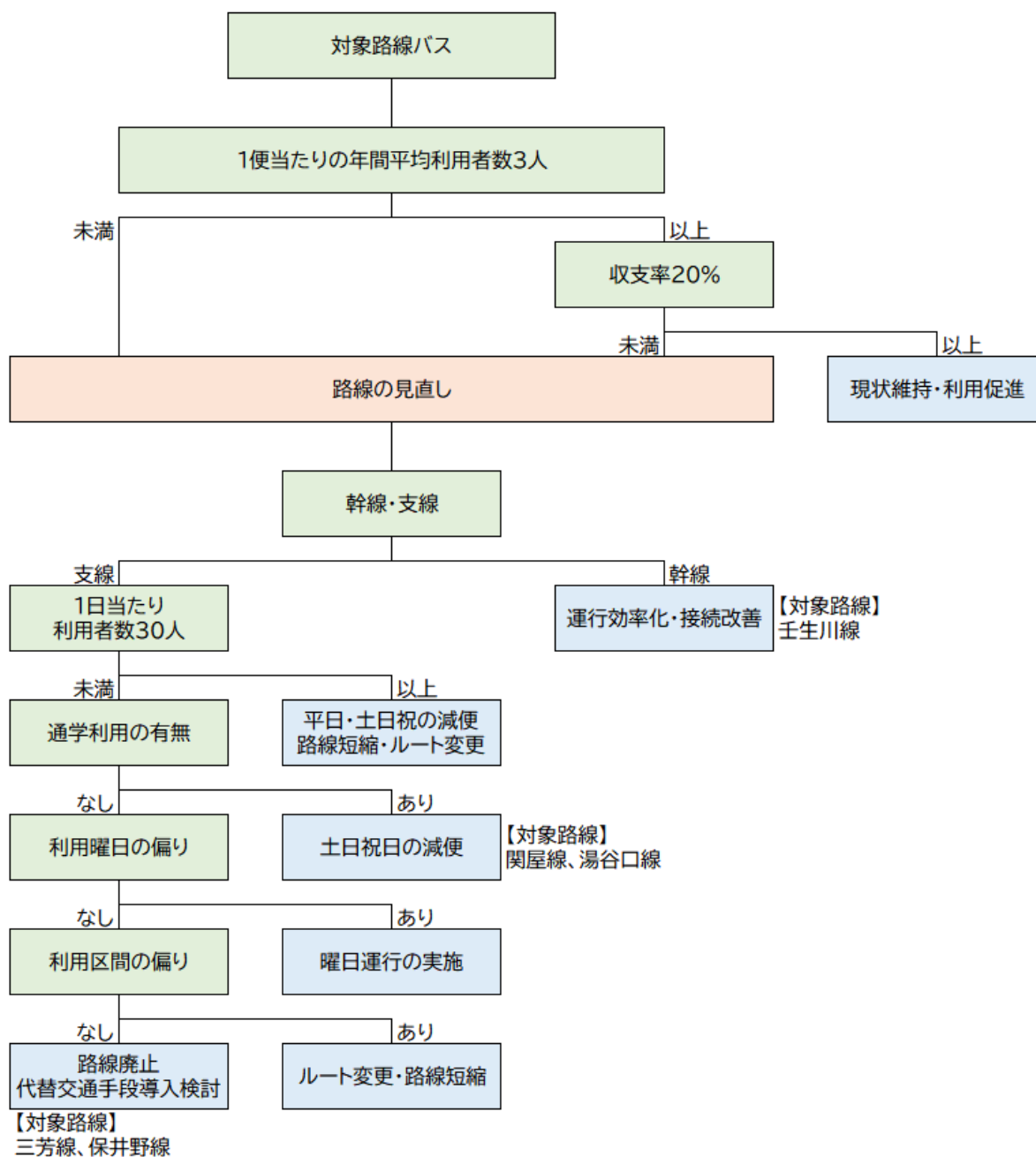


図 1 路線バスの見直しフロー（令和 2 年度策定）

表 1 路線別日当たり平均利用者数（令和元年10月～令和4年9月）

路線	方向	ダイヤ	平日	土日祝	合計	路線	方向	ダイヤ	平日	土日祝	合計					
壬生川線	下り	7:37	0.8	0.4	0.7	関屋線	下り	7:11	1.9	0.2	1.6					
		8:41	0.9	0.6	0.8			10:20	2.8	1.4	2.3					
		9:40	1.7	1.0	1.5			13:30	1.2	1.0	1.1					
		11:05	3.1	1.2	2.5			16:45	0.9	0.8	0.8					
		12:20	1.5	1.2	1.4			計	6.8	3.3	5.9					
		15:27	1.8	1.4	1.7			平均	1.7	0.9	1.5					
		16:29	1.4	0.7	1.2			上り	8:13	3.6	1.3	2.8				
		18:08	0.8	0.8	0.8				11:15	1.6	1.2	1.5				
		計	12.1	7.4	10.6				16:00	0.2	0.3	0.2				
		平均	1.5	0.9	1.3				計	5.3	2.8	4.5				
	上り	6:53	1.7	1.4	1.6	平均	1.8	1.1	1.6							
		8:23	3.7	1.5	3.0	計	12.2	6.1	10.4							
		9:28	2.2	1.1	1.9	路線平均	1.7	1.0	1.5							
		10:35	1.2	0.8	1.0	三芳線	下り	8:52	1.4	0.9	1.3					
		11:53	1.1	0.8	1.0			11:55	2.2	1.5	2.1					
		13:40	1.0	0.5	0.9			14:25	1.0	0.4	0.9					
		16:13	0.4	0.4	0.4			計	4.6	2.9	4.3					
		17:15	0.3	0.3	0.3			平均	1.5	1.0	1.4					
		17:50	0.3	0.2	0.2		上り	10:10	2.6	1.8	2.5					
		18:51	0.2	0.2	0.2			13:12	0.7	0.7	0.7					
計	12.0	7.1	10.5	15:40	1.0			1.0	1.0							
平均	1.2	0.8	1.1	計	4.4			3.5	4.3							
計	24.1	14.5	21.1	平均	1.5			1.2	1.4							
路線平均	1.3	0.9	1.2	計	9.0	6.4	8.6									
保井野線	下り	8:00	0.6	0.4	0.6	路線平均	1.5	1.1	1.4							
		11:30	3.0	1.2	2.4	湯谷口線	下り	6:55	0.2	0.1	0.2					
		13:17	1.9	0.9	1.7			8:05	1.5	0.2	1.1					
		17:25	1.4	0.8	1.2			10:07	1.1	0.7	1.0					
		計	6.9	3.3	5.9			11:03	1.0	0.8	0.9					
	平均	1.7	0.9	1.5	12:03			3.6	2.3	3.2						
	上り	7:19	2.4	1.3	2.2			15:07	1.2	1.0	1.1					
		9:18	3.1	1.7	2.6			17:07	0.5	0.2	0.4					
		12:50	1.4	0.8	1.2			計	8.9	5.3	7.8					
		14:53	0.9	0.4	0.9			平均	1.3	0.9	1.2					
		18:42	0.2	0.1	0.1			上り	7:36	1.4	0.7	1.3				
	計	7.9	4.4	7.0	8:35	1.2	0.7		1.0							
	平均	1.6	1.0	1.4	10:35	4.1	2.7		3.6							
	計	14.9	7.7	13.0	11:35	0.9	0.7		0.8							
	路線平均	1.7	1.0	1.5	13:35	1.2	0.5		1.0							
													15:35	0.2	0.3	0.3
													計	9.0	5.5	7.9
													平均	1.5	0.9	1.3
													計	17.9	10.8	15.7
路線平均													1.4	0.9	1.3	

表 2 路線別収支率

路線名	令和元年	令和2年	令和3年
三芳線	7.4%	7.5%	6.4%
関屋線	15.4%	11.3%	9.5%
保井野線	11.6%	10.5%	9.7%
壬生川線	17.3%	15.3%	12.5%
湯谷口線	13.4%	15.0%	14.8%

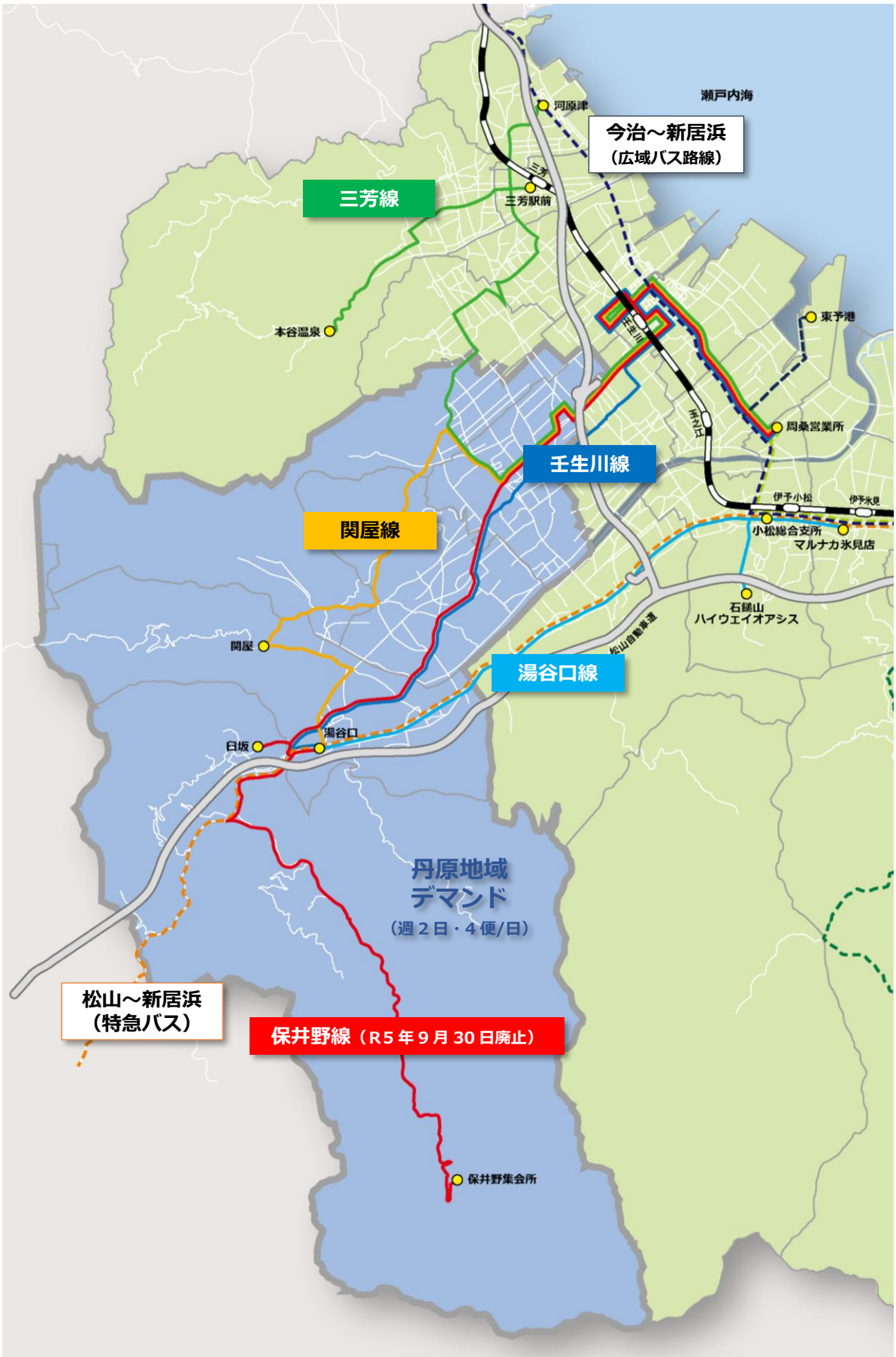


図 2 西条市西部地域の公共交通の現状

1-2 バス路線再編方針案の作成

- 「バス路線見直しフロー」に基づき、令和3年度以降、せとうち周桑バス(株)と西条市地域公共交通活性化協議会で今後の路線再編についての協議を行い、令和4年度にバス路線再編方針(案)をとりまとめた。

バス路線再編方針(案)

- ▶保井野線 …… 令和5年9月末「路線廃止」
- ▶三芳線 …… 令和6年9月末「路線廃止」
- ▶関屋線・湯谷口線 …… 令和7年度「路線廃止」に向けた協議継続
- ▶壬生川線 …… 利用者の利便性向上及び効率的な運行を目的に、路線のあり方について協議し、市街地循環線等の路線再編を検討・実施

- バス路線再編後の代替交通については、行政負担額を勘案しつつ、路線廃止等再編に伴い西部地域(東予・丹原・小松地域)において、地域の移動ニーズに見合ったデマンド型乗合タクシー等、新たな交通モードを導入する。

1-3 西部地域交通体系再編の検討

- 令和5年3月、バス路線廃止後の西部地域に適した交通体系の再編について検討を行うため、西条市地域公共交通活性化協議会に国県市、交通事業者で構成する西部地域交通体系再編検討分科会を設置した。検討結果は次のとおり。(検討詳細は7ページから)

再編についての考え方

- ▶バス路線は、居住誘導区域間を結び利用が見込まれるバス路線へ再編し、他市等との移動利便性を考え、地域間幹線バス路線やJRとの接続を図る。
- ▶バス路線廃止の代替交通及び既存の交通空白地域を解消するとともに、市民の移動ニーズに応じた移動利便性の向上のため、東予・丹原・小松(石鎚地区を除く)地域にデマンド型乗合タクシーを導入する。
- ▶路線バス、デマンド型乗合タクシー、タクシー、JR等の公共交通機関を組み合わせ体系化することにより、地域の移動手段として、持続可能な交通体系を構築する。

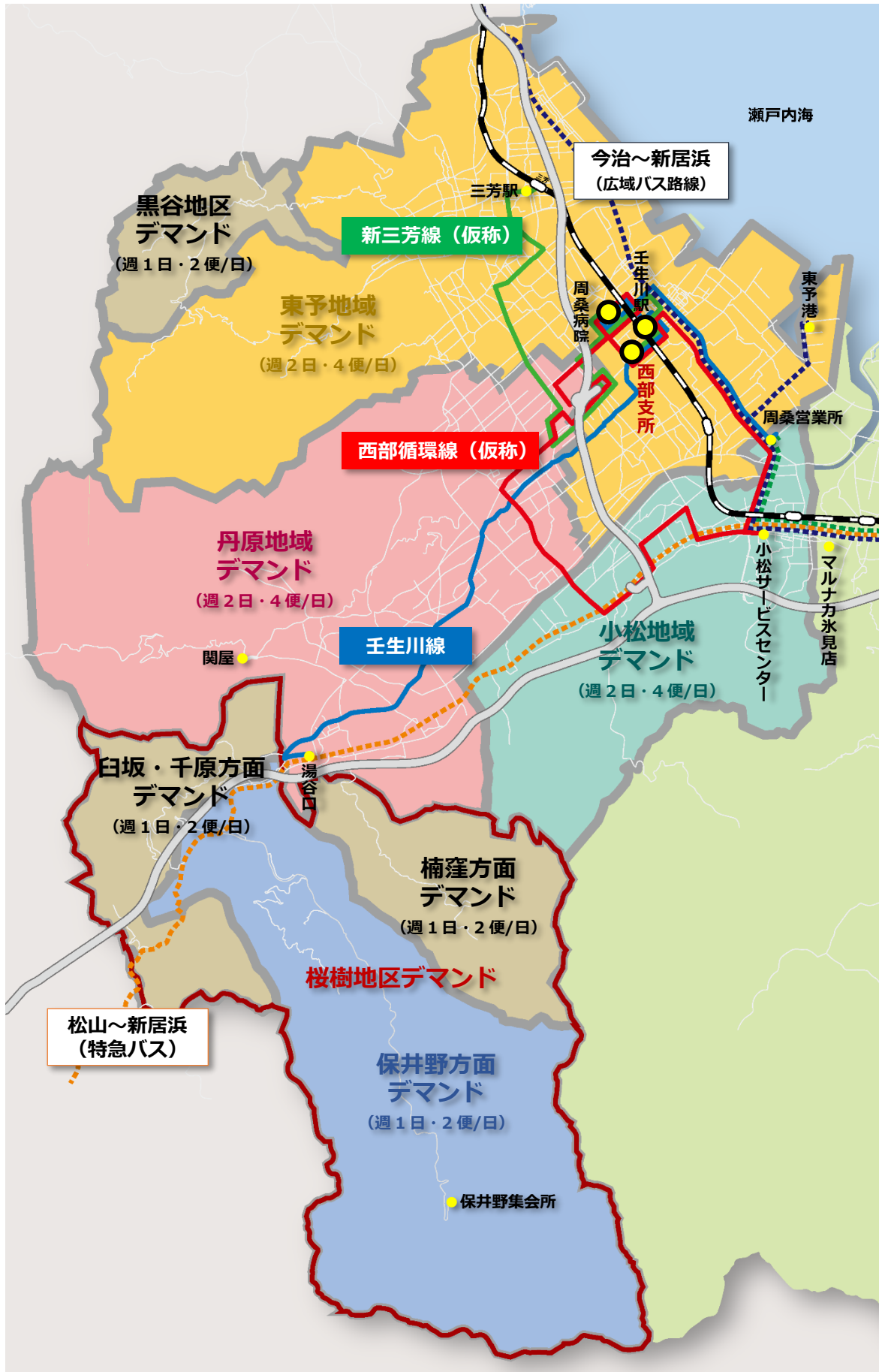


図 3 西条市西部地域の公共交通の将来像

表 3 再編スケジュール表 (予定)

年度	R5年度		R6年度		R7年度	
月	4～9月	10～3月	4～9月	10～3月	4～9月	10～3月
バス路線 (せとうち周桑バス)	路線廃止 保井野線 9月末					
			路線廃止 三芳線 9月末	新三芳線		
					減便 壬生川線 9月末	壬生川線
					路線廃止 湯谷口線 9月末	西部循環線
						路線廃止 関屋線 3月末
デマ ン ド 型 乗 合 タ ク シ ー				東予地域・黒谷地区		
		丹原地域 (既存)				丹原地域
						桜樹地区
						小松地域

2. 路線バスの再編

2-1 ターゲット

○路線バスのターゲットを市内外の全世代とする。

2-2 市民アンケート調査結果から見える移動の傾向

- 全世代の通院頻度は月 1 回または年数回、買物頻度は週 1～2 回が多い。したがって、需要に応じたサービス水準とする。
- 全体的に通勤・通学手段は「車・バイク自身で運転」が多いが、19 歳以下は「徒歩・自転車」が最も多く、次いで「JR」が多い。したがって、JR との接続を考慮する必要がある。
- 通院移動は東予地域では①東予②西条、丹原地域では①東予②西条、小松地域では①西条②小松③東予の順に多い。一方で隣接する他市への移動も見られる。
- 買物移動は東予地域では①東予②西条、丹原地域では①東予②丹原、小松地域では①西条②東予への移動が多い。

表 4 地域別目的別移動先（市民アンケート調査結果より）

居住地域	目的地所在地	
	通院移動先	買物移動先
東予地域	①東予 ②西条	①東予 ②西条
丹原地域	①東予 ②西条	①東予 ②丹原
小松地域	①西条 ②小松 ③東予	①西条 ②東予

2-3 整備のポイント

- 西条市立地適正化計画との整合を図り、居住誘導区域内・区域間を接続する。
- 利用が見込まれる人口密度の高い地域やバス乗降実績が多いポイントをつなぐルートとする。
- 西部地域において同一の生活圏である旧 1 市 2 町を結ぶ地域間ネットワークを構築する。
- 各種アンケート調査（市民・高齢者）結果に基づき、目的地（病院・スーパー等）として多く挙がっているポイントに接続する。特に病院に優先的にアクセスするルートとする。
- 広域バス路線・特急バス（小松サービスセンター・湯谷口）・JR（壬生川駅）との接続を考慮する。

2-4 再編の方向性

○現状の各路線の再編概要は、以下のとおりである。

表 5 西条市西部地域路線バス再編の方向性

現状の路線	再編の方向性
三芳線	新三芳線（仮称）に再編（一部エリアはデマンド型乗合タクシーで対応）
関屋線	廃止（デマンド型乗合タクシーで対応。中心部の区間は西部循環線（仮称）に再編）
保井野線	廃止（デマンド型乗合タクシーで対応。中心部の区間は西部循環線（仮称）に再編）
壬生川線	路線見直しの結果、維持し、減便
湯谷口線	廃止（デマンド型乗合タクシーで対応。一部区間は西部循環線（仮称）に再編）

2-5 再編後の路線・運行内容

○各路線とも乗車場所から目的地まで概ね 30 分以内で行ける運行とする。

2-5-1 新三芳線（仮称）

- 「三芳・国安居住誘導区域」と「壬生川・丹原居住誘導区域」を結ぶ路線とする。
- 1日3往復程度の運行とする。
- 主に三芳・国安地域から JR 壬生川駅周辺市街地への移動に資する。

2-5-2 壬生川線

- JR 壬生川駅周辺市街地から湯谷口間を運行する。
- 1日6往復程度の運行とする。
- 特に丹原地域からの通学需要を見据え、JR 壬生川駅での接続の向上を図る。
- 丹原地域と東予地域をつなぎ、湯谷口バス停で特急バスとの接続を図る。

2-5-3 西部循環線（仮称）

- 東予・丹原・小松地域を結び、主要な病院やスーパー等を接続する循環線とする。
- 右左まわり各5便/日、1周1時間程度とする。
- 広域バス路線・特急バスと接続する。

2-6 再編時期

○路線バスの再編は、以下のような時期を想定する。

表 6 バス路線再編時期（予定）

再編路線	再編事由	運行時期
新三芳線（仮称）	○三芳線の廃止（令和6年9月30日）	令和6年10月1日
壬生川線	○壬生川線減便（令和7年9月30日）	令和7年10月1日
西部循環線（仮称）	○湯谷口線の廃止（令和7年9月30日）	令和7年10月1日

3. 路線バスの再編計画案

3-1 新三芳線（仮称）

3-1-1 運行ルート

(1) 現状の課題

- 現状の三芳線のバス停ごとの日当たり乗降者数をみると、ほとんどのバス停で1人/日を切っている。また、三芳地区からJR 壬生川駅周辺市街地へは丹原地域を回って大回りするルートとなっているため乗車時間が長い。【A・B参照】
- 運行を効率化するためには、路線距離を短縮し、目的地として利用が見込めるルート設定をする必要がある。

(2) 運行ルート設定の考え方

- 当初「三芳線」は路線廃止の方針であったが、西条市立地適正化計画に基づき「三芳・国安居住誘導区域」の買物・通院利便性を図るために三芳地区とJR 壬生川駅周辺市街地を定時定路線で結ぶ方針とした。【C参照】
- 比較的利用の多い「三芳」～「正法寺」を経由し、現状よりもJR 壬生川駅周辺市街地への速達性を確保する。
- ルートの途中に、近年個人医院が集積したエリアが見られ、各種アンケート調査結果からも通院目的地として挙げられていることから、このエリア内を通ることによって通院利便性の向上を図る。【D参照】

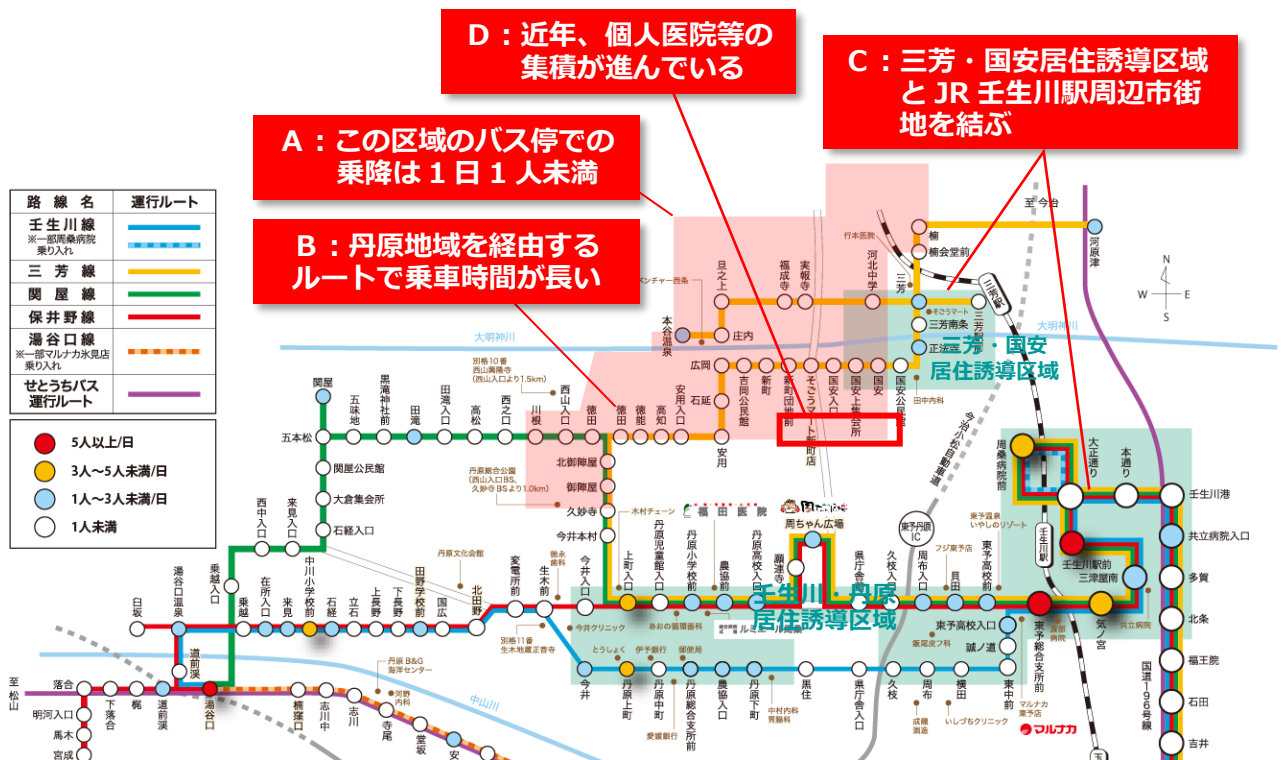


図 4 バス停別乗降者数と三芳線の状況

(3) 移動目的地

①高齢者アンケート調査結果

- ▶医療機関の上位：周桑病院、行本医院、荃田医院、松田循環器科内科、田中内科
- ▶商業施設の上位：そごうmart三芳店・新町店、フジ東予店、ディオ東予店、マルナカ東予店

表 7 東予地域からの通院先（高齢者アンケート調査結果より）※西部地域の医療機関のみ

通院先	楠河	三芳	庄内	計
周桑病院	32	19	42	93
行本医院	16	6	5	27
荃田医院	12	2	6	20
松田循環器科内科	6	3	8	17
田中内科	3	2	6	11
渡部病院	3	1	5	9
森山内科	5		2	7
共立病院	3		3	6
近藤クリニック	1		5	6
西条市民病院		1	4	5
あおの循環器科	2		3	5
森内科	2	1	2	5
今井クリニック整形外科	1		3	4
くしへ整形外科	1	1	2	4
いしづちやまクリニック	2		1	3
平田クリニック	1		2	3
中村医院	1		2	3
中村内科胃腸科			2	2

表 8 東予地域からの買物先（高齢者アンケート調査結果より）※西部地域の商業施設のみ

買物先	楠河	三芳	庄内	計
そごうmart	22	15	19	56
そごうmart三芳店	34	4	15	53
そごうmart新町店	1		37	38
フジ東予店	7	2	13	22
マルナカ	7	6	7	20
ディオ東予店	7	2	10	19
フジ	3	6	6	15
マルナカ東予店	8		6	14
ヴォーク王生川店	8	3	1	12
そごうmart三津屋店	6	2	2	10
周ちゃん広場	3		7	10
コスモス	1		3	4
コスモス東予店			3	3

東予地域
 丹原地域
 小松地域

※赤太文字は新三芳線（仮称）沿線に位置する施設

②市民アンケート調査結果

- ▶医療機関の上位：周桑病院、森山内科、Dr.パピ、田中内科、渡部病院
- ▶商業施設の上位：マルナカ東予店、フジ東予店、そごうmart三芳店・新町店・三津屋店

表 9 東予地域 地区別通院先（市民アンケート調査結果より）※西部地域の医療機関のみ

通院先	所在地	周布	吉井	多賀	壬生川	国安	吉岡	楠河	三芳	庄内	計
周桑病院	東予	4	3	6	7	4	2		1	4	31
森山内科	東予			2	15	2		1	2	3	25
Dr.パパ	東予			1	4			2		3	10
田中内科	東予				1	6	2		1		10
渡部病院	東予			3	3			1	1	1	9
いしづちやまクリニック	東予	3		2				2		1	8
小林耳鼻咽喉科	丹原		1	3	4						8
サンデンタルクリニック	東予	4		2		1					7
まつら小児科	東予			2	3		2				7
松田循環器内科	東予		2			2			3		7
中村医院	東予		1				3	3			7
田淵外科	東予		1		3					1	5
荃田医院	東予							1	1	2	4
平田クリニック	東予		1	1		1		1			4
森内科	東予				3			1			4
西条市民病院	小松		3		1						4
共立病院	東予			1	1	1					3
行本医院	東予					1			2		3
藤岡歯科	東予				1	1	1				3
飯尾皮膚科	東予			2				1			3
あおの循環器科	丹原								1	2	3
福田医院	丹原		1	1		1					3
近藤クリニック	東予			1						1	2
壬生川耳鼻咽喉科	東予			1	1						2
今井クリニック整形外科	丹原			1		1					2
さくら鍼灸接骨院	東予							1			1
たかはし歯科	東予	1									1
まゆみ歯科クリニック	東予			1							1
安永クリニック	東予			1							1
山崎歯科	東予	1									1
くしへ整形外科	丹原		1								1

表 10 東予地域 地区別買物先（市民アンケート調査結果より）※西部地域の商業施設のみ

買物先	住所	周布	吉井	多賀	壬生川	国安	吉岡	楠河	三芳	庄内	計
マルナカ東予店	東予	4	9	3	8	6		5	4	4	43
フジ東予店	東予	4	2	4	11	5	2	3	1	4	36
そごうmart三芳店	東予					6		9	9	4	28
そごうmart新町店	東予					7	8	3		8	26
そごうmart三津屋店	東予		1	5	10	1		2			19
マック東予店	東予			8	5					2	15
ディオ東予店	東予	1	1	3	3	4			1		13
ヴォーグ壬生川店	東予			1	7				1		9
コスモス東予店	東予	3			3	1	1	1			9
DCM 周桑店	東予	1		2	1			1		1	6
ドラッグストアモリ東予店	東予				2					3	5
レディ薬局東予店	東予				2	1	1				4
ローソン河原津店	東予							2			2
周ちゃん広場	丹原				1			1			2
榎田屋商店	東予				1						1
コスモス丹原店	丹原						1				1
木村チェーン丹原店	丹原				1						1

東予地域
 丹原地域
 小松地域
 ※赤太文字は新三芳線（仮称）沿線に位置する施設

③バス利用者アンケート調査結果

- ▶医療機関：周桑病院、荃田医院、あおの循環器科内科、行本医院
- ▶商業施設：マルナカ東予店、そごうmart新町店、周ちゃん広場

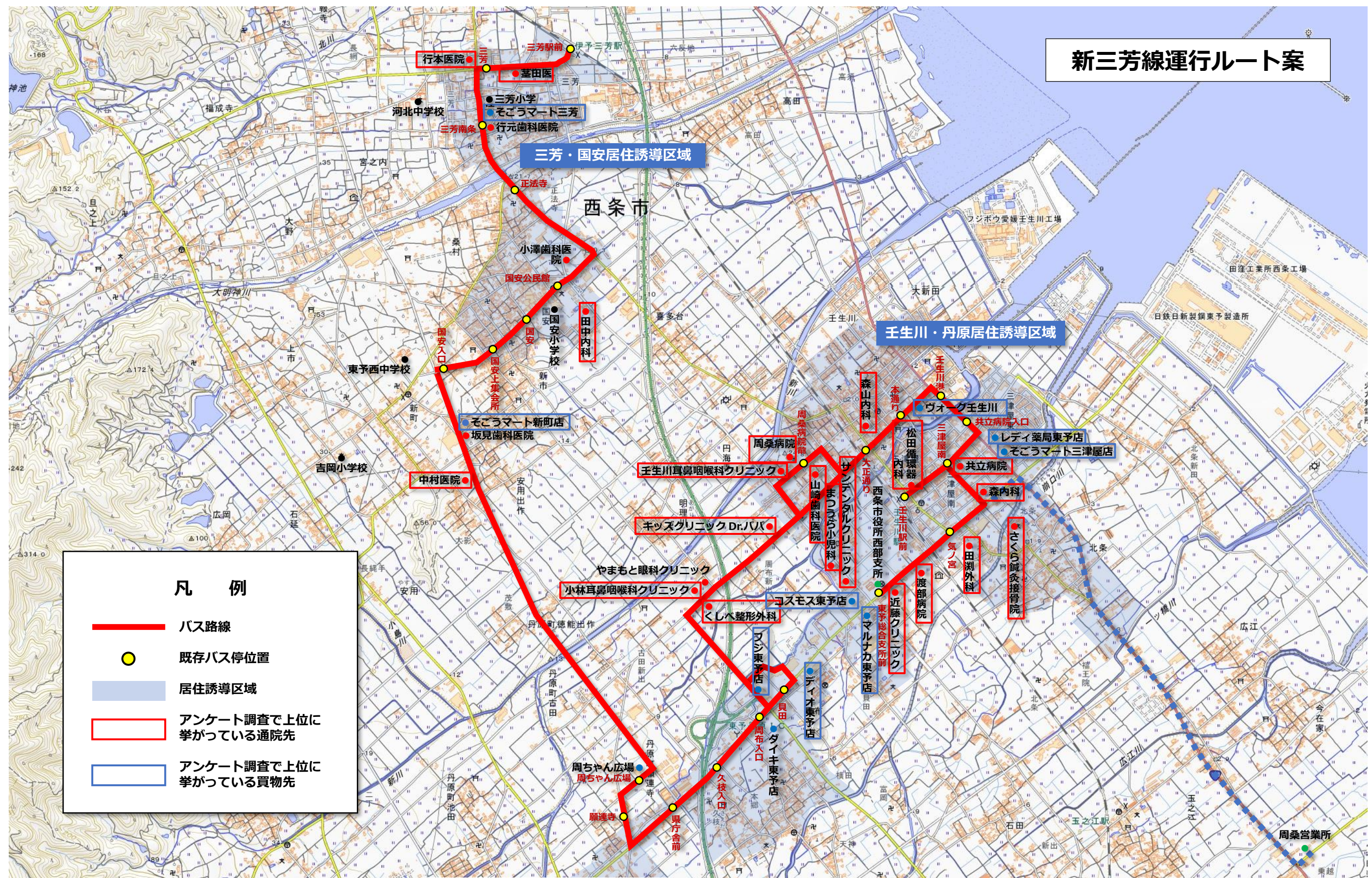
表 11 バス移動の目的地（バス利用者アンケート調査結果より）

目的施設名	周布	多賀	壬生川	国安	楠河	庄内
マルナカ東予店			1	1		
周桑病院						2
周ちゃん広場			1			
壬生川駅	1					
あおの循環器科内科						1
そごうmart新町店						2
荃田医院					1	1
田滝小学校	2					
湯谷口バス停		1				
そごうmart						1
公民館						1
行本医院					1	
総合福祉センター	1					

東予地域
 丹原地域
 小松地域

※赤太文字は新三芳線（仮称）沿線に位置する施設

新三芳線運行ルート案

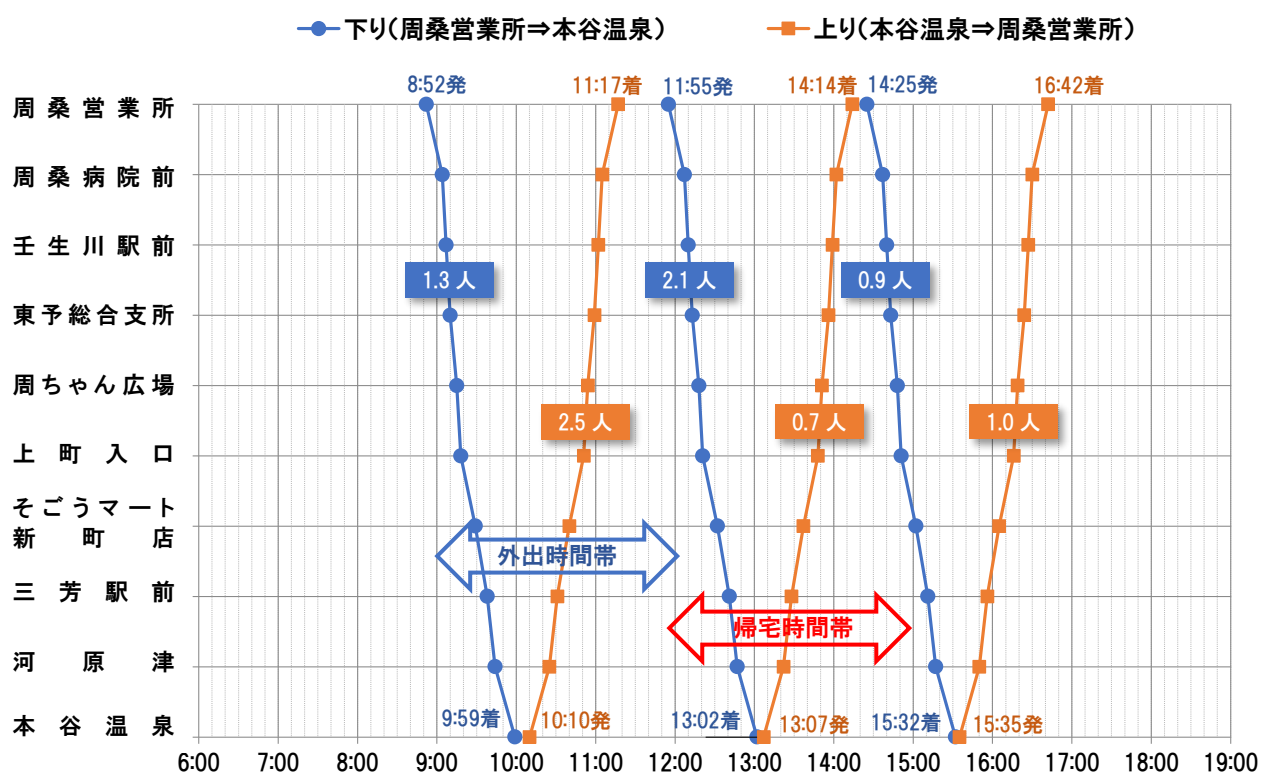


- 凡 例**
- バス路線
 - 既存バス停位置
 - 居住誘導区域
 - アンケート調査で上位に挙げられている通院先
 - アンケート調査で上位に挙げられている買物先

図 5 新三芳線運行ルート案と沿線施設分布

3-1-2 運行便数

- 現状の運行便数は上り（本谷温泉⇒周桑営業所）3 便、下り（周桑営業所⇒本谷温泉）3 便で、利用状況から勘案しても、3 便程度の便数が妥当と思われる。
- 高齢者アンケート調査結果によると、外出する時間は「午前 9 時～正午」、帰宅する時間は「正午～午後 3 時」との回答割合が最も高くなっており、概ね午前 9 時～午後 3 時の間のダイヤ設定が考えられる。



※四角内の数値は 1 日平均利用者数の値（令和元年 10 月～令和 4 年 9 月の平均値）
 ※「外出時間」「帰宅時間」は高齢者アンケート調査結果で回答割合の高かった時間帯

図 6 三芳線の現状ダイヤとアンケート調査結果による外出・帰宅時間

表 12 高齢者の外出時間（高齢者アンケート調査結果より）

行ラベル	午前8時前	午前8～9時	午前9～正午	正午～午後3時	午後3時以降	総計
65～69歳	17.0%	11.3%	52.8%	13.2%	5.7%	100.0%
70～74歳	9.3%	12.4%	61.9%	12.4%	4.1%	100.0%
75歳以上	2.9%	16.7%	55.7%	21.4%	3.3%	100.0%
全体	5.0%	15.6%	56.4%	19.4%	3.6%	100.0%

表 13 高齢者の帰宅時間（高齢者アンケート調査結果より）

行ラベル	午前9時前	午前9時～正午	正午～午後3時	午後3時～午後5時	午後5時以降	総計
65～69歳	1.8%	18.2%	25.5%	27.3%	27.3%	100.0%
70～74歳	1.0%	29.7%	38.6%	23.8%	6.9%	100.0%
75歳以上	0.2%	24.8%	37.8%	30.5%	6.7%	100.0%
全体	0.5%	25.0%	36.9%	29.2%	8.5%	100.0%

3-2 壬生川線

3-2-1 運行ルート

(1) 現状の課題

○現状の壬生川線沿線のバス停ごとの日当たり乗降者数をみると「湯谷口～周桑病院」間は比較的偏りなく利用されており、壬生川線自体に特に大きな課題はみられない。【E参照】

(2) 運行ルート設定の考え方

○当初、壬生川線は「壬生川・丹原居住誘導区域」内を循環する路線への再編が考えられていたが、湯谷口バス停での「松山～新居浜（特急）」接続が見られることなどから、従来通り「湯谷口～周桑営業所」間を運行することとした。【F参照】

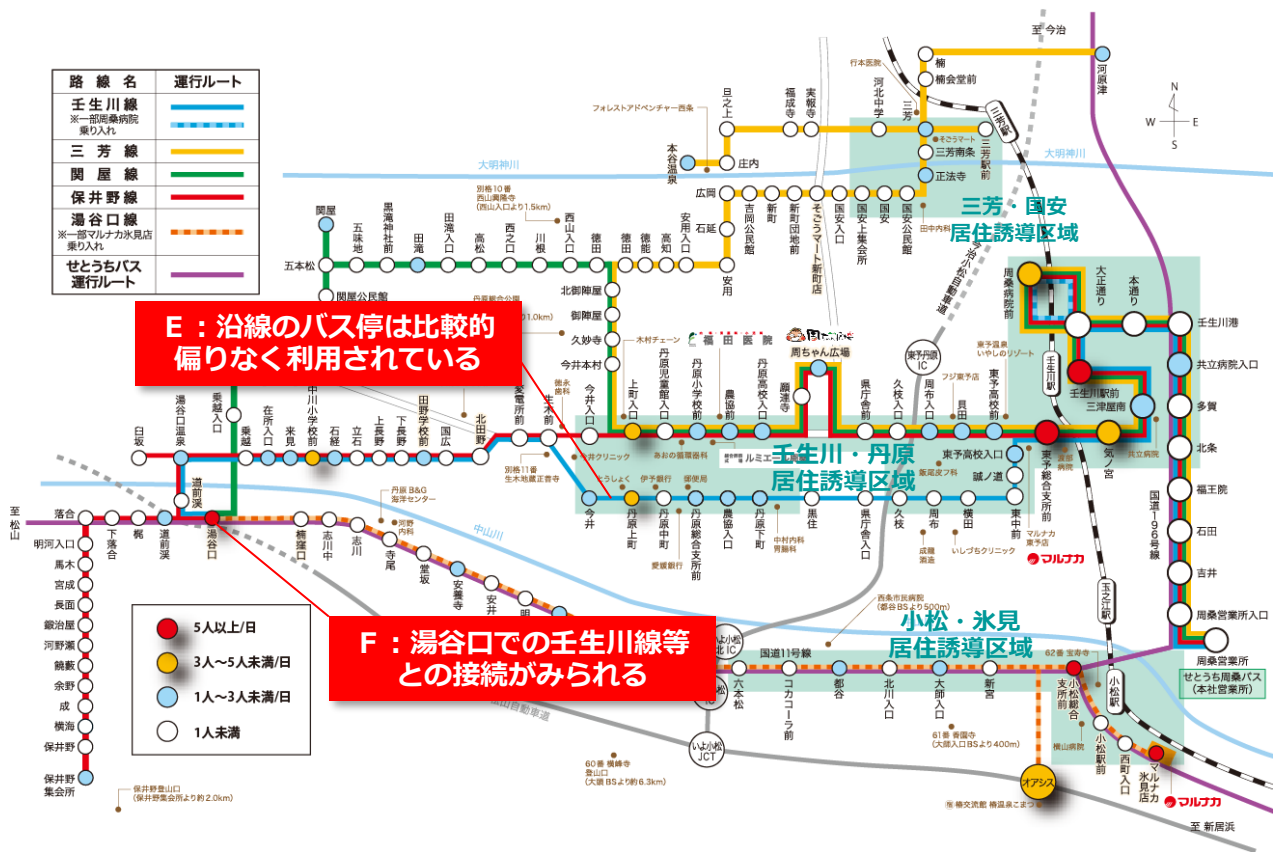
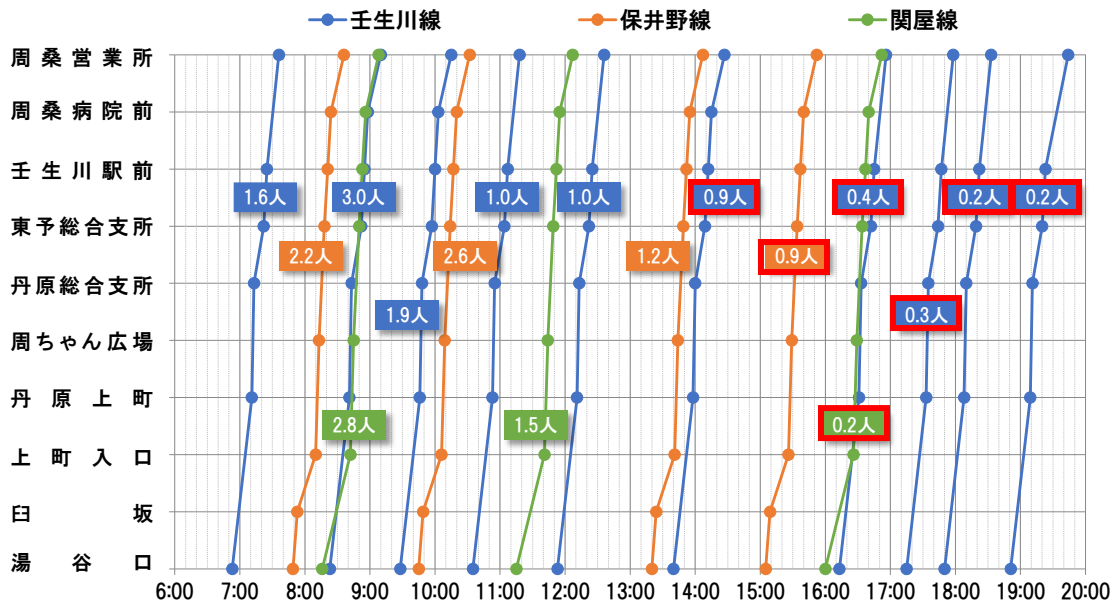


図 7 バス停別乗降者数と壬生川線の状況

3-2-2 運行便数

(1) 現状の課題

- 現状の壬生川線、保井野線、関屋線のダイヤを重ねてみると、ダイヤが隣接・重複しているケースがみられる。
- 1 便当たり日平均利用者数（R 元年 10 月～R4 年 9 月の平均値）の状況は以下のとおりで、日平均利用者数が 2 人以下の便がほとんどを占め、1 人を切る便も多くみられるなど非効率な運行となっている。
- 現状の利用状況から考えるとこの 3 路線を統合しても車両定員を大幅に下回ることから、路線の統合や利用の少ないダイヤを廃止するなどして効率化を図る必要がある。



(2) 運行便数の考え方

- バス路線の見直し基準に照らすと壬生川線は幹線に位置付けられることから、運行の効率化と接続の改善を図った上で維持する方針となっている。
- 現状では1日18便（上り10便・下り8便）運行しており、1便あたり1.3人（R4年度）と低い状態であることから、便数を削減することにより移動需要を束ね、1便あたりの乗車人数の増加を目指す。
- 便数の目安としては、湯谷口での特急バスとの乗り換えや JR 壬生川駅での予讃線との接続を考慮し、1日12便とする。

①特急バス・JRとの接続

- 湯谷口での特急バス（松山～新居浜）、壬生川駅での JR 予讃線との接続を考慮したダイヤとし、朝の通勤・通学・通院・買物時間帯、午後・夕方の帰宅時間帯の便を確保する。
- その場合の最低限必要な接続は以下のように想定される。

▶松山～新居浜線（特急バス）

（※ダイヤは令和5年9月現在）

お出かけ			
方向	湯谷口発時刻	到着地・到着時刻	接続の必要性
松山行	8:29 発	JR 松山駅前 9:45 着	松山方面への通院・買物便の確保
帰宅			
方向	出発地・出発時刻	湯谷口着時刻	接続の必要性
松山発	JR 松山駅前 14:15 発	15:34 着	松山方面からの通院・買物帰宅便の確保

▶JR 予讃線（普通）

（※ダイヤは令和5年9月現在）

お出かけ			
方向	壬生川駅発時刻	到着地・到着時刻	接続の必要性
今治行	7:31 発	今治駅 7:52 着	今治方面への通勤・通学便の確保
	10:45 発	今治駅 11:06 着	今治方面への通院・買物便の確保
西条行	7:42 発	伊予西条駅 8:01 着	西条方面への通勤・通学便の確保
	9:25 発	伊予西条駅 9:41 着	西条方面への通院・買物便の確保
帰宅			
方向	出発地・出発時刻	壬生川駅着時刻	接続の必要性
今治発	今治駅 14:28 発	14:51 着	今治方面からの通院・買物帰宅便の確保
	今治駅 17:45 発	18:07 着	今治方面からの通勤・通学帰宅便の確保
西条発	伊予西条駅 14:33 発	14:50 着	西条方面からの通院・買物帰宅便の確保
	伊予西条駅 17:52 発	18:08 着	西条方面からの通勤・通学帰宅便の確保

②一般的な外出パターン

- 昼間のバス利用の中心となる高齢者のアンケート調査結果による外出時間と帰宅時間の関係は以下のとおりである。この結果をパターン化すると大まかに「①朝の通勤便」「②午前中のお出かけ・帰宅便」「③午後のお出かけ・帰宅便」「④夕方の帰宅便」の4パターンに分類される。
- 帰宅時間は「午前8時前の外出」と「午後3時以降の外出」を除き「午後5時までに帰宅」のパターンが9割を占めている。したがって、午後5時以降の高齢者のバス利用はあまり見込めないと考えられる。

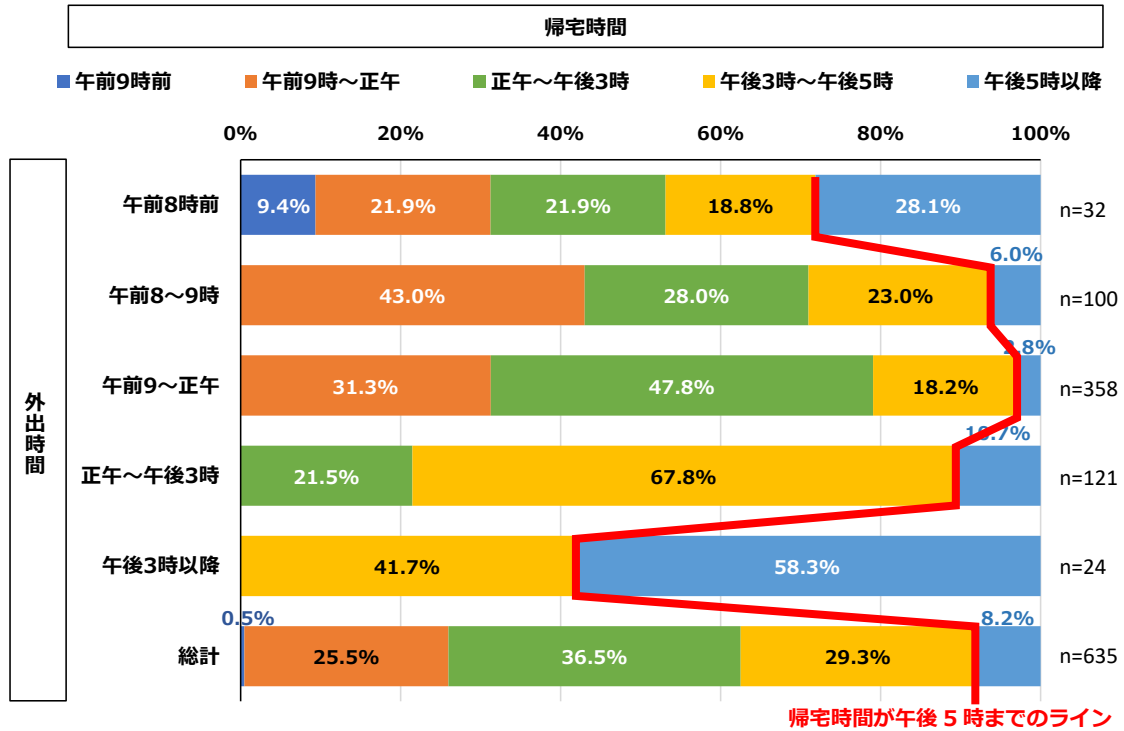


図 11 外出時間帯と帰宅時間帯との関係 (高齢者アンケート調査結果より)

③便数の設定

○JR等との接続や外出パターンを勘案し便数を考えると、下表のような運行パターンによる12便(上り6便・下り6便)程度が適当と考えられる。

表 14 外出・帰宅の関係とダイヤ設定

時刻	湯谷口 ↓ 壬生川駅	壬生川駅 ↓ 湯谷口	主な移動目的	接続	
				JR 壬生川駅 (予讃線)	湯谷口 (特急バス)
6時台	○		①朝の通勤・通学便	今治・西条方面へ	
8時台	○	○	②午前中のお出かけ・帰宅便		松山方面へ
9時台	○	○		西条方面へ	
10時台	○	○		今治方面へ	
11時台					
12時台			③午後のお出かけ・帰宅		
13時台	○	○			
14時台				今治・西条方面より	松山方面より
15時台	○	○	④夕方の帰宅		
16時台				今治方面より	
18時以降		○		西条方面より	

3-3 西部循環線（仮称）

3-3-1 運行ルート

（1）運行ルート設定の考え方

- 西部循環線は西条市立地適正化計画に基づき「壬生川・丹原居住誘導区域」と「小松・氷見居住誘導区域」を結ぶと共に、中心市街地内の医療機関や商業施設間の移動利便性の向上を図る路線として設定する。
- 運行ルートはなるべく各種アンケート調査結果で挙げられている医療機関や商業施設付近を通ることが望まれる。
- 循環線とする場合、目的地までは 30 分以内、全体の乗車時間は概ね 1 時間以内に収めることが望ましく、1 時間以内で回れるルート設定とする。
- 三芳線、関屋線、保井野線が廃止されることにより、医療機関や商業施設が集積する産業道路の一部を運行する定時定路線がなくなることから、これを補うため産業道路の上町入口～西部支所間を通るルート設定とする。
- 循環線の性質上、一方向のみでは乗車場所によって乗車時間が長くなることから、右回り、左回りの両方を設定する。これによりお出かけと帰宅の両方を使い分けることができ、利便性が向上する。

（2）西部循環線が「マルナカ氷見店」に立ち寄らない理由

- 循環線の 1 周の時間は 1 時間が目安であり、「マルナカ氷見店」まで行くと時間が長くなりすぎる。
- 小松地域デマンド（週 2 日）や瀬戸内運輸の路線（今治～新居浜）を利用すれば、今まで通り「マルナカ氷見店」へ行くことができる。
- 西部循環線を利用することにより「マルナカ氷見店」より規模の大きな「マルナカ東予店」や「木村チェーン丹原店」等へ行くことができ、買物の選択肢も広がる。
- 「マルナカ氷見店」へ行く際、国道 11 号を右折しなければならず危険であるほか、時間帯によっては右折するのに時間がかかりダイヤに影響を及ぼす。

（3）移動目的地

- 各種アンケート調査結果で挙げられている中心市街地の通院先、買物先等の目的地は以下のとおりであり、このような施設を網羅する運行ルートを想定する。

①市民アンケート調査結果

- ▶医療機関の上位：周桑病院、森山内科、こまつ医院、渡部病院、Dr.パパ
- ▶商業施設の上位：フジ東予店、マルナカ東予店、そごうマート新町店、そごうマート三津屋店、そごうマート三芳店

表 15 最も頻度の高い通院先 (市民アンケート調査結果より)

通院先	所在地	回答数	構成比	通院先	所在地	回答数	構成比
西条中央病院	西条	185	19.0%	近藤クリニック	東予	6	0.6%
済生会西条病院	西条	120	12.3%	山元眼科	西条	6	0.6%
周桑病院	東予	47	4.8%	じょうとく内科	西条	5	0.5%
村上記念病院	西条	46	4.7%	田淵外科	東予	5	0.5%
森山内科	東予	30	3.1%	藤岡歯科	東予	5	0.5%
土岐医院	西条	28	2.9%	矢野外科胃腸科	西条	5	0.5%
こまつ医院	小松	23	2.4%	しらかた皮フ科	西条	4	0.4%
もりざね耳鼻咽喉科	西条	21	2.2%	宮島小児科	西条	4	0.4%
渡部病院	東予	21	2.2%	荻田医院	東予	4	0.4%
Dr.ババ	東予	20	2.1%	済生会今治病院	今治	4	0.4%
坂根医院	西条	20	2.1%	松本整形外科	西条	4	0.4%
いしづちやまクリニック	東予	17	1.7%	西条道前病院	西条	4	0.4%
かりやま整形外科	西条	17	1.7%	高橋こどもクリニック	西条	4	0.4%
松田循環器内科	東予	17	1.7%	いしづち歯科医院	西条	3	0.3%
星加小児科・内科	西条	17	1.7%	くしべ整形外科	丹原	3	0.3%
あおの循環器科	丹原	15	1.5%	こもだ内科	西条	3	0.3%
としもり内科	西条	14	1.4%	さかもと歯科	西条	3	0.3%
西条市民病院	小松	14	1.4%	なないろ歯科	西条	3	0.3%
小林耳鼻咽喉科	丹原	13	1.3%	共立病院	東予	3	0.3%
福田医院	丹原	13	1.3%	行本医院	東予	3	0.3%
平田クリニック	東予	13	1.3%	今井クリニック整形外科	丹原	3	0.3%
愛大病院	東温市	12	1.2%	徳永歯科	丹原	3	0.3%
田中内科	東予	12	1.2%	サカタ産婦人科	西条	2	0.2%
飯尾皮フ科泌尿器科	東予	11	1.1%	たかはし歯科	東予	2	0.2%
中村医院	東予	10	1.0%	たからだ歯科	西条	2	0.2%
和田内科皮膚科	西条	10	1.0%	愛寿会病院	西条	2	0.2%
伊藤医院	西条	9	0.9%	回生堂医院	西条	2	0.2%
サンデンタルクリニック	東予	8	0.8%	高橋こどもクリニック	西条	2	0.2%
まつうら小児科	東予	8	0.8%	四国がんセンター	松山市	2	0.2%
横山病院	小松	8	0.8%	壬生川耳鼻咽喉科	東予	2	0.2%
篠原医院	西条	8	0.8%	石川内科	西条	2	0.2%
新居浜病院	新居浜市	8	0.8%	弁財天耳鼻咽喉科クリニック	西条	2	0.2%
森内科	東予	8	0.8%	その他	-	29	3.0%
おち歯科医院	西条	7	0.7%	合計		973	100.0%
住友別子病院	新居浜市	7	0.7%				

東予地域
 丹原地域
 小松地域

※赤太文字は西部循環線(仮称)沿線に位置する施設

表 16 最も頻度の高い買物先（市民アンケート調査結果より）

買物先	所在地	回答数	構成比	買物先	所在地	回答数	構成比
フジグラン西条	西条	76	7.7%	DCM 周桑店	東予	14	1.4%
フジ東予店	東予	75	7.6%	コメ西条店	西条	12	1.2%
マルナカ東予店	東予	60	6.0%	周ちゃん広場	丹原	11	1.1%
ハローズ西条店	西条	59	5.9%	ヴォーグ壬生川店	東予	9	0.9%
ハローズ西条飯岡店	西条	54	5.4%	ドラッグストアモリ東予店	東予	8	0.8%
マルナカ氷見店	西条	51	5.1%	レディ薬局東予店	東予	7	0.7%
マルヨシ西条店	西条	49	4.9%	イオンモール新居浜	新居浜	6	0.6%
そごうmart新町店	東予	37	3.7%	とうしょく氷見店	西条	6	0.6%
ディオ東予店	東予	33	3.3%	DCM 西条店	西条	5	0.5%
木村チェーン西条店	西条	30	3.0%	ドラッグストアモリついたち店	西条	5	0.5%
そごうmart三津屋店	東予	29	2.9%	ローソン	不明	4	0.4%
そごうmart三芳店	東予	28	2.8%	DCM 伊予小松店	小松	3	0.3%
ドン・キホーテ	西条	28	2.8%	コスモス西条中央店	西条	3	0.3%
マルナカ西条店	西条	27	2.7%	セリア西条氷見店	西条	3	0.3%
マックスバリュ-西条神拝店	西条	26	2.6%	セブンイレブン	不明	2	0.2%
水都市	西条	23	2.3%	セリアハローズ西条モール店	西条	2	0.2%
ラ・ムー伊予西条店	西条	22	2.2%	とうしょく丹原店	丹原	2	0.2%
木村チェーン丹原店	丹原	20	2.0%	はらだスーパー西条	西条	2	0.2%
ダイレックスついたち店	西条	19	1.9%	ミニストップ	不明	2	0.2%
コスモス古川店	西条	18	1.8%	ミニストップ丹原今井店	丹原	2	0.2%
マック東予店	東予	17	1.7%	レディ薬局西条店	西条	2	0.2%
コスモス丹原店	丹原	16	1.6%	ローソン河原津店	東予	2	0.2%
コスモス氷見店	西条	16	1.6%	筒井商店	西条	2	0.2%
コスモスついたち店	西条	15	1.5%	その他	-	21	2.1%
コスモス東予店	東予	15	1.5%	合計		993	100.0%
コンビニ	不明	15	1.5%				

東予地域
 丹原地域
 小松地域

※赤太文字は西部循環線（仮称）沿線に位置する施設

②高齢者アンケート調査結果

- ▶医療機関の上位：周桑病院、小松病院、西条市民病院
- ▶商業施設の上位：マルナカ氷見店、フジ東予店、ディオ東予店、マルナカ東予店、そごうmart三津屋店

表 17 最もよく利用する通院先（高齢者アンケート調査結果より）

行ラベル	楠河	三芳	庄内	田野	桜樹	小松	石根	総計
周桑病院	32	19	42	3	9	12	7	124
小松病院						58	14	72
西条中央病院	5		8	1		29	7	50
西条市民病院		1	4	1	1	13	14	34
松田循環器科内科	6	3	8			8	6	31
済生会西条病院	2		1			16	11	30
行本医院	16	6	5					27
渡部病院	3	1	5	2	2	2	6	21
荃田医院	12	2	6					20
村上記念病院	4		3	2		7	4	20
今井クリニック整形外科	1		3	2	3	2	7	18
横山病院					2	11	2	15
福田医院				7	3	3	1	14
いしづちやまクリニック	2		1	3		2	5	13
浦部医院					1	9	3	13
田中内科	3	2	6			1	1	13
あおの循環器科	2		3	2		1	1	9
平田クリニック	1		2	1		2	3	9
共立病院	3		3	1			1	8
済生会今治病院	1		5			2		8
森山内科	5		2				1	8
森内科	2	1	2	2			1	8
近藤クリニック	1		5	1				7
山元眼科	1					5		6
中村医院	1		2	1	1		1	6
中村内科胃腸科			2	2	2			6
くしべ整形外科	1	1	2			1		5
じょうとく内科クリニック			2				1	3
今治市内			3					3
住友別子病院	1		1				1	3
伊藤医院（飯岡）			1				1	2
県立新居浜病院						2		2
篠原内科外科耳鼻科	1					1		2
十全病院					2			2
田淵外科			1	1				2
藤岡歯科	1					1		2
飯尾皮膚科泌尿科						1	1	2
その他	4	1	6	1	2	4	3	21
計	111	37	134	33	28	193	103	639

東予地域
 丹原地域
 小松地域

表 18 最もよく利用する買物先（高齢者アンケート調査結果より）

行方ベル	住所	楠河	三芳	庄内	田野	桜樹	小松	石根	総計
フジ東予店	東予	7	2	13	6	3	33	15	79
マルナカ氷見店	西条	1					65	14	80
そごうマート	不明	22	15	19	4		5	1	66
そごうマート三芳店	東予	34	4	15					53
マルナカ東予店	東予	8		6		2	16	15	47
ディオ東予店	東予	7	2	10	4	4	10	7	44
そごうマート新町店	東予	1		37	1		2		41
マルナカ	不明	7	6	7	3	4	4		31
そごうマート三津屋店	東予	6	2	2			13	3	26
木村チェーン	不明				8	4		9	21
フジ	不明	3	6	6	2	2	2		21
周ちゃん広場	丹原	3		7	2	3	4	1	20
ヴォーグ壬生川店	東予	8	3	1			1	1	14
木村チェーン丹原店	丹原				2	1	1	6	10
コスモス	不明	1		3		2	2	1	9
ダイキ周桑	東予	1					4	4	9
移動販売	不明	1		1	1	1	4		8
コスモス東予店	東予			3			2	2	7
コスモス氷見店	西条						7		7
とうしょく氷見店	西条						5	2	7
とうしょく丹原店	丹原				1	1		4	6
コスモス丹原	丹原			1	1			2	4
とうしょく	不明				1	1	2		4
coop	不明						1	1	2
水都市	西条						2		2
その他				7			1	1	9
計		110	40	138	36	28	186	89	627

東予地域
 丹原地域
 小松地域

※赤太文字は西部循環線（仮称）沿線に位置する施設

③バス利用者アンケート調査結果

- ▶医療機関の上位：周桑病院、今井クリニック整形外科、あおの循環器内科、荃田医院、周桑こころのクリニック
- ▶商業施設の上位：マルナカ東予店、マルナカ氷見店、周ちゃん広場、フジ東予店、とうしよく丹原店

表 19 バス移動の目的地（バス利用者アンケート調査結果より）

目的施設名	東予地域						丹原地域				小松地域		その他		計	回答者比率
	周布	多賀	壬生川	国安	楠河	庄内	丹原	田野	中川	桜樹	小松	石根	その他	無回答		
マルナカ東予店			1	1			5		3		2	1			13	18.1%
周桑病院						2	6		4	1					13	18.1%
マルナカ氷見店									3		2	2			7	9.7%
今井クリニック整形外科									6	1					7	9.7%
周ちゃん広場			1				3		2	1					7	9.7%
フジ東予店							3		2	1					6	8.3%
自宅							2		2		1				5	6.9%
壬生川駅	1						2		2						5	6.9%
とうしよく丹原店							1		3						4	5.6%
マルナカ							1		2	1					4	5.6%
あおの循環器科						1			2						3	4.2%
西部支所							1		2						3	4.2%
コスモス									2						2	2.8%
そごうmart新町						2									2	2.8%
フジグラン西条							1				1				2	2.8%
レディ薬局									1	1					2	2.8%
駅							2								2	2.8%
荃田医院					1	1									2	2.8%
周桑こころのクリニック									2						2	2.8%
森内科								1	1						2	2.8%
西条市民病院												2			2	2.8%
田滝小学校	2														2	2.8%
渡部病院							1		1						2	2.8%
湯谷口バス停		1					1								2	2.8%
JA 周桑石根支所												1			1	1.4%
カーブス							1								1	1.4%
サテライトこまつ							1								1	1.4%
サンデンタルクリニック									1						1	1.4%
そごうmart						1									1	1.4%
バス停							1								1	1.4%
まことの道													1		1	1.4%
マルナカ西条店									1						1	1.4%
愛大病院							1								1	1.4%
越智歯科							1								1	1.4%
会社							1								1	1.4%

交流会館													1			1	1.4%
公民館					1											1	1.4%
行本医院				1												1	1.4%
国安タオル物流センター										1						1	1.4%
今治西高校								1								1	1.4%
今治病院							1									1	1.4%
やまもと眼科クリニック										1						1	1.4%
実家															1	1	1.4%
主人の実家														1		1	1.4%
小松サービスセンター													1			1	1.4%
松田循環器内科										1						1	1.4%
新居浜住友別子病院								1								1	1.4%
西条済生会病院									1							1	1.4%
西条市街									1							1	1.4%
西条中央病院							1									1	1.4%
総合福祉センター	1															1	1.4%
村上記念病院							1									1	1.4%
丹原 B&G 海洋センター														1		1	1.4%
丹原サービスセンター										1						1	1.4%
丹原高校										1						1	1.4%
東予歯科										1						1	1.4%
東予地方局西条第二庁舎														1		1	1.4%
買い物									1							1	1.4%
飯尾皮フ科泌尿器科							1									1	1.4%
福田医院										1						1	1.4%
木村チェーン									1							1	1.4%
郵便局													1			1	1.4%
老人ホーム道前荘												1				1	1.4%
計	4	1	2	1	2	8	39	3	51	8	6	10	4	1	140		

東予地域
 丹原地域
 小松地域

※赤太文字は西部循環線（仮称）沿線に位置する施設

3-3-2 運行便数

（1）運行便数の考え方

- 西部循環線（仮称）についても、外出パターン（P19・図11参照）に対応した運行とする。
- 1周約1時間とし、右回りと左回りが重複しないダイヤにして、8時台から17時台の間に10便（右回り5便・左回り5便）程度の運行とする。

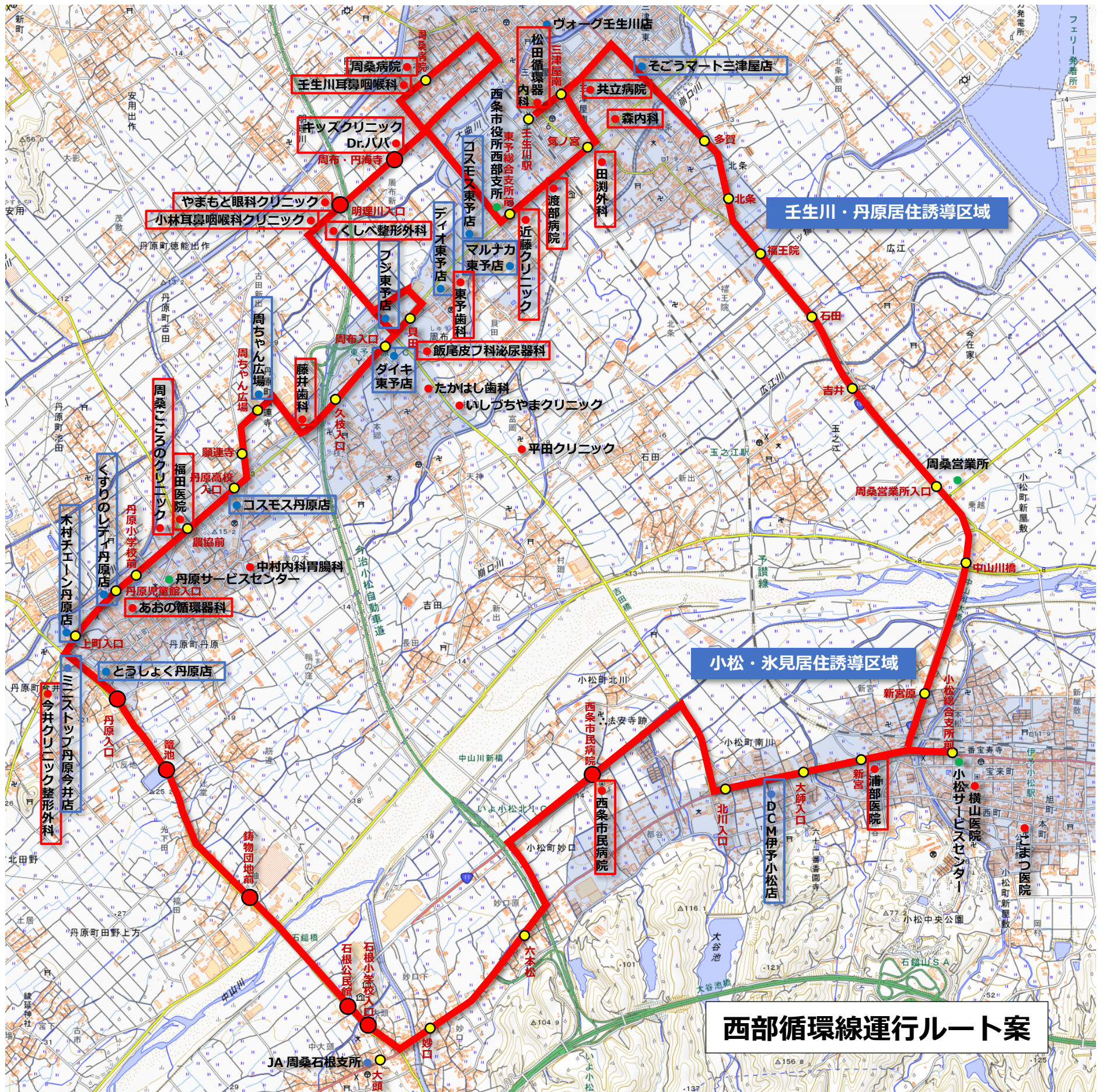
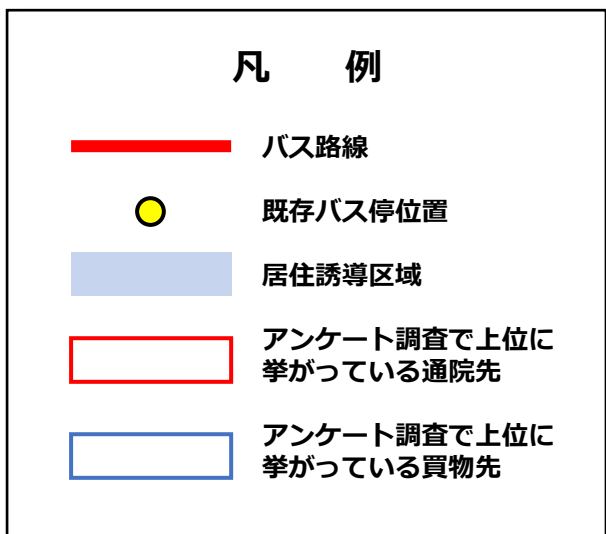


図 12 西部循環線運行ルート案と沿線施設分布



4. デマンド型乗合タクシー導入の概要

4-1 導入の背景

- バス路線廃止の代替交通及び交通空白地の解消のため、東予・丹原・小松地域（石鎚地区を除く）にデマンド型乗合タクシーを導入する。

4-2 デマンド型乗合タクシー導入

4-2-1 ターゲット

- デマンド型乗合タクシーのターゲットを、移動手段がない高齢者とする。

4-2-2 市民アンケート調査結果から見える移動の傾向

- 日常生活の移動における困りごとが「ある」と回答した人は全世代で1割。
- 困りごとの内容としては、「長い距離を歩くのが大変（65歳以上8割）」、「公共交通機関までの距離が遠い（65歳以上7割）」が上位を占めている。
- これらのことから自宅から目的地や乗継ポイントまでの移動サービスが適当と考えられる。

4-2-3 高齢者アンケート調査結果から見える移動の傾向

- 通院先は丹原地域では東予と丹原がほぼ同数で、小松地域では小松地域内の移動が多い。
- 買物先は丹原地域では①東予②丹原、小松地域では①東予②氷見が多い。
- 高齢者自身で車やバイクを運転できない人の割合は全体の約3割程度で、うち75歳以上では約半数が自身で運転できない。
- 移動手段のない高齢者の外出頻度は、週1～2回が40%、月1～3回が30%であり、運行回数は週2回程度が適当と考えられる。

4-2-4 整備のポイント

- 利用者の利便性向上を図るため、自宅から目的地、目的地から目的地、目的地から自宅間の移動が可能なドアツードアの区域運行とする。
- 黒谷地区（東予）・桜樹地区（丹原）といった、各地域の市街地中心部から離れた地区については独自の運行を行う。
- 平野部は西条地域デマンド型乗合タクシー、黒谷地区・桜樹地区については加茂地区デマンド型乗合タクシーに準じたサービス水準とする。
- 運行効率を上げるため運行区域は東予・丹原・小松地域の各地域内とし、他の地域へは定時定路線バスを利用して移動する。
- 今回の再編に伴い、「丹原地域デマンド型乗合タクシー」は新たな運行に再編する。

4-2-5 再編後の路線・運行内容

- 運行区域内は西条地域デマンド型乗合タクシー同様にドアツードア型とし、丹原及び小松地域においては区域外の「西部支所」「周桑病院」を乗降ポイントに加える。

- 小松地域については区域内にスーパーがないため、区域外の「マルナカ氷見店」を例外的に乗降先に加える。
- 東予・丹原・小松それぞれの地域内全域を運行対象として、基本的には他地域への移動は定時定路線バスでの移動とする。
- 黒谷地区は東予地域の他地区と切り離し、黒谷地区としての運行を行う。(週1日・2便)
- 桜樹地区は丹原地域の平野部と切り離し、保井野、楠窪、臼坂・千原方面として運行を行う。(週1日・2便)
- 三芳線廃止に伴い令和6年10月から東予地域(黒谷地区)に導入し、令和7年度中の湯谷口線廃止、壬生川線減便に合わせて丹原地域・小松地域に導入する。
- 各地域のデマンド型乗合タクシーの愛称を、他地域同様に「よりそいタクシー」とする。

4-2-6 導入時期

- バス路線の廃止・再編・減便に併せて、以下のように順次導入する。

表 20 デマンド型乗合タクシー導入時期(予定)

地域	導入地域		導入事由	導入時期
東予地域	黒谷地区以外		○三芳線の廃止(令和6年9月30日)	令和6年10月1日
	黒谷地区			
丹原地域	桜樹地区	保井野方面	○壬生川線の減便(令和7年9月30日) ○湯谷口線の廃止(令和7年9月30日) ○関屋線の廃止(令和8年3月31日)	令和7年10月1日
		楠窪方面		
		臼坂・千原方面		
	桜樹地区以外の丹原地域			
小松地域	小松地域全域(石鎚地区を除く)		○湯谷口線の廃止(令和7年9月30日)	令和7年10月1日

5. デマンド型乗合タクシーの導入計画案

5-1 東予地域の運行概要

5-1-1 運行区域

- 東予地域（黒谷地区も含む）の運行区域は東予地域内とする。
- 高齢者アンケート調査、市民アンケート調査結果によると東予地域の「通院先」「買物先」とも東予地域内の割合が高い。

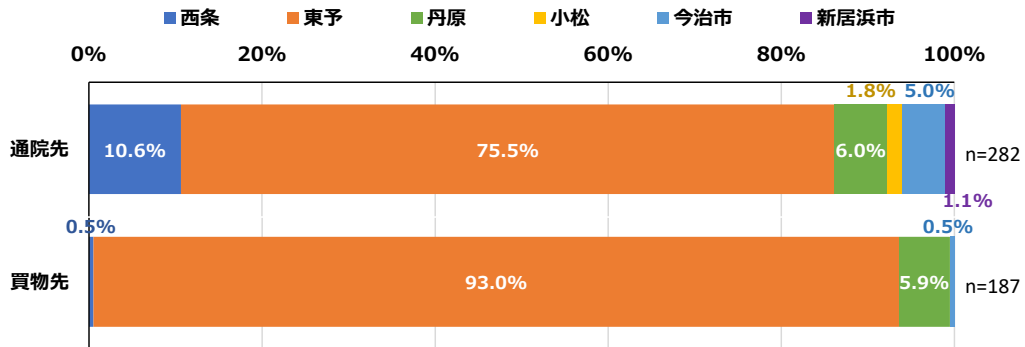


図 13 東予地域通院先・買物先（高齢者アンケート調査結果より）

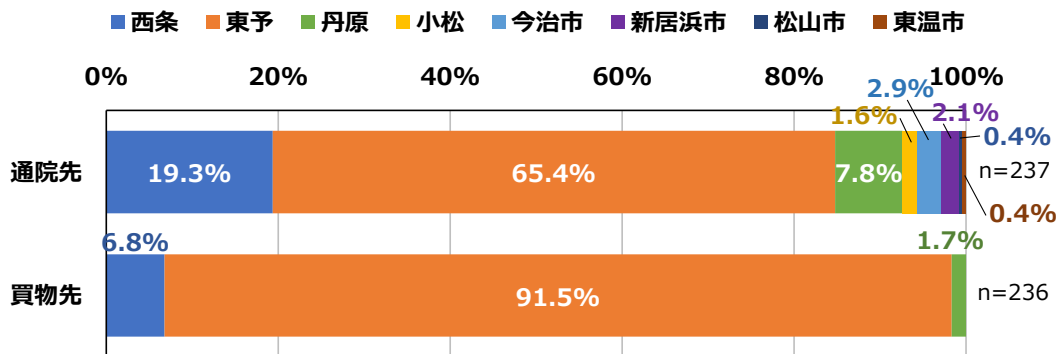


図 14 東予地域通院先・買物先（市民アンケート調査結果より）

5-1-2 運行方式

- 利便性を確保するため移動場所を制限する乗降ポイントは設けず、「西条地域デマンド型乗合タクシー」と同様に予約に応じて自宅から目的地、目的地から目的地、目的地から自宅等、行きたい場所間をつなぐ「自由経路ドアツードア型」の運行とする。

5-1-3 利用対象者

- 東予地域デマンド型乗合タクシーの利用対象者は黒谷地区を除く東予地域に居住する住民とする。
- 黒谷地区デマンド型乗合タクシーの利用対象者は黒谷地区内に居住する住民とする。

5-1-4 運行日数

- 高齢者アンケート調査結果で免許を持たない人の回答を集計すると、東予地域のお出かけの頻度として「週1~2回」の割合が最も高くなっている。免許を持っている人を含めた回答集計では「週3~6回」との回答割合が最も高く、次いで「週1~2回」「毎日」の順となっている。
- 市民アンケート調査結果では、東予地域の通院の頻度として「年に数回」の回答割合が最も高く、買物の頻度としては「週1~2回」との回答割合が最も高い。
- バス利用者アンケート調査結果では、東予地域のお出かけの頻度として「週1~2回」との回答割合が最も高く、次いで「週3~6回」「月1~3回」「毎日」の順となっている。
- これらを勘案し、「週2回」程度の運行日数とする。但し、黒谷地区については加茂地区デマンド型乗合タクシーと同様に週1日とする。

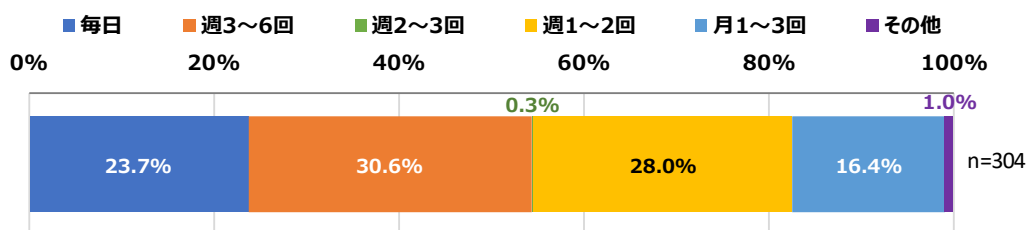


図 15 東予地域のお出かけ頻度（高齢者アンケート調査結果より）

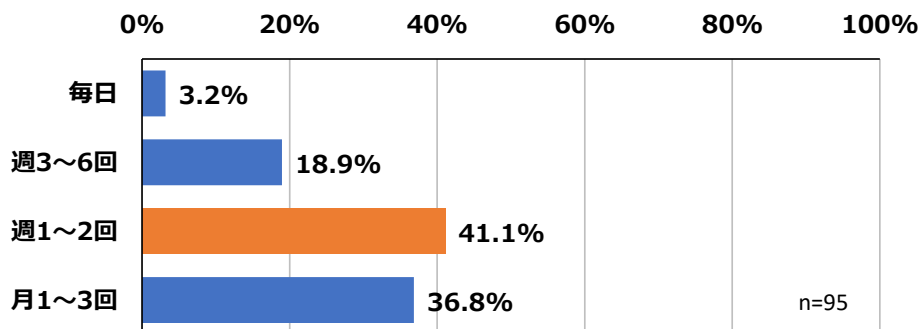


図 16 東予地域のお出かけ頻度「運転免許を持たない人」の回答（高齢者アンケート調査結果より）

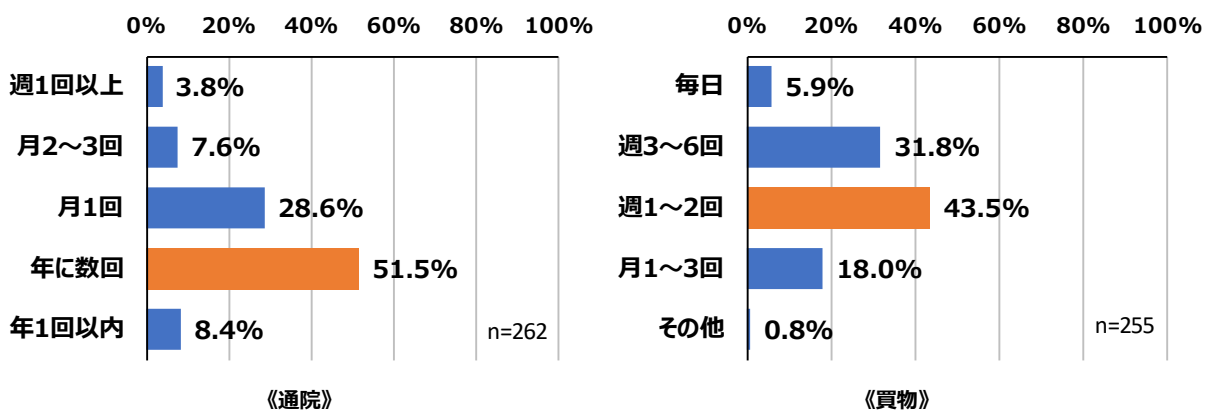


図 17 東予地域の外出頻度（市民アンケート調査結果より）

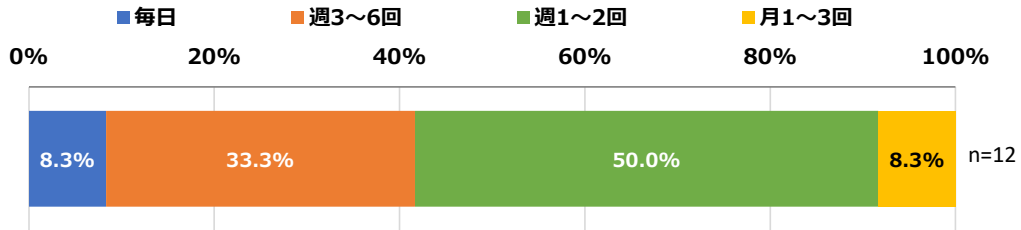


図 18 東予地域のお出かけの頻度（バス利用者アンケート調査結果より）

5-1-5 運行曜日

- 高齢者アンケート調査結果では、東予地域において最も多く外出する曜日として全体集計・免許を持たない人の集計とも「月曜日」「水曜日」の回答割合が他の曜日に比べて高い。
- バス利用者アンケート調査結果でも、東予地域の最も多く路線バスを利用する曜日として「月曜日」「水曜日」の回答割合が他の曜日に比べて高い。
- これらの結果を勘案して週2日の運行曜日を決定する。
- 黒谷地区については地元の要望から「火曜日」の運行とする。

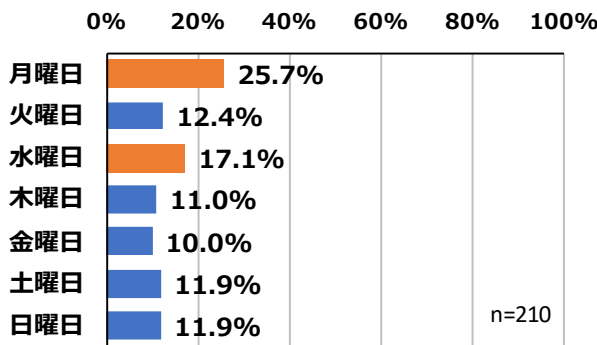


図 19 東予地域 最も多く外出する曜日
（高齢者アンケート調査結果より）

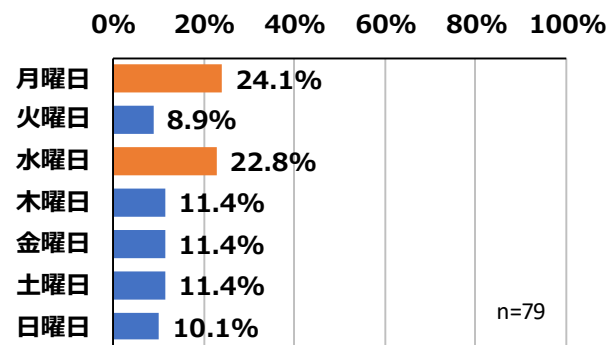


図 20 東予地域 最も多く外出する曜日
（高齢者アンケート「免許を持たない人」調査結果より）

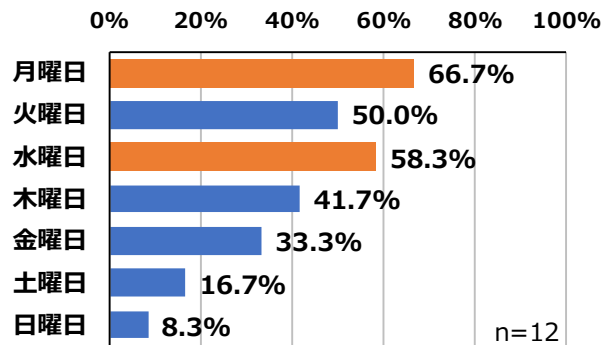


図 21 東予地域 最も路線バスを利用する曜日
（バス利用者アンケート調査結果より）

5-1-6 日運行便数・運行時刻・予約期限

- 東予地域の運行便数は、西条地域デマンド型乗合タクシーと同様に1日4便（①9:00 発、②11:00 発、③13:00 発、④15:00 発）とする。
- 黒谷地区については、加茂地区デマンド型乗合タクシーと同様に1日2便（①9:00 発、②15:00 発 ※地域要望）とする。
- 予約に関しては、利用希望者は事前登録をした上で、午前中の便は前日 16:00、午後の便は当日 10:00 までの運行事業者へ予約することとし、予約の受付は乗車日の1週間前からとする。

5-1-7 車両台数

- 東予地域は西条地域（3台）との運行距離や人口規模を考慮して2台で対応する。但し、黒谷地区については1台での対応とする。

5-1-8 運賃

- 市内で先行して運行している加茂地区や西条地域のデマンド型乗合タクシーの運賃に合わせ、以下のように設定する。

表 21 運賃表

種別	運賃
大人（中学生以上）	1 乗車 500 円
小学生以下	1 乗車 250 円
※未就学児は大人（保護者）1名につき1人無料	

5-1-9 運行事業者

- 東予地域、黒谷地区とも「ときわタクシー株式会社」「有限会社東豫タクシー」を想定する。

表 22 東予地域デマンドの運行概要

項目	東予地域（黒谷地区を除く）	黒谷地区
運行区域	東予地域内	
運行方式	自由経路ドアツードア型デマンド運行	
利用対象者	黒谷地区を除く東予地域居住者	黒谷地区居住者
運行日数・曜日	週2日（月・木）	週1日（火曜日）
日運行便数 運行時刻	1日4便（①9:00 発 ②11:00 発 ③13:00 発 ④15:00 発）	1日2便（①9:00 発 ②15:00 発）
予約期限	午前中の便は前日 16:00、午後の便は当日 10:00 までに予約（乗車日1週間前から受付）	
運賃	大人（中学生以上）1乗車 500円、小学生以下 1乗車 250円	
運行事業者	ときわタクシー株式会社、有限会社東豫タクシー	

5-2 丹原地域の運行概要

5-2-1 運行区域

- 丹原地域（桜樹地区も含む）の運行区域は丹原地域内とする。但し、東予地域内にある「西部支所」「周桑病院」を乗降ポイントに加える。
- 丹原地域の高齢者アンケート調査結果、市民アンケート調査結果では「通院先」「買物先」とも東予地域内の施設割合が最も高く、次いで丹原地域の割合が高い。東予地域への移動はバス路線等を利用することとする。

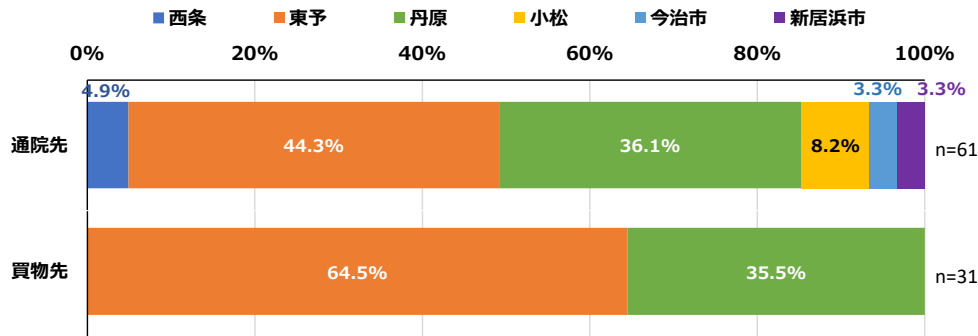


図 22 丹原地域通院先・買物先（高齢者アンケート調査結果より）

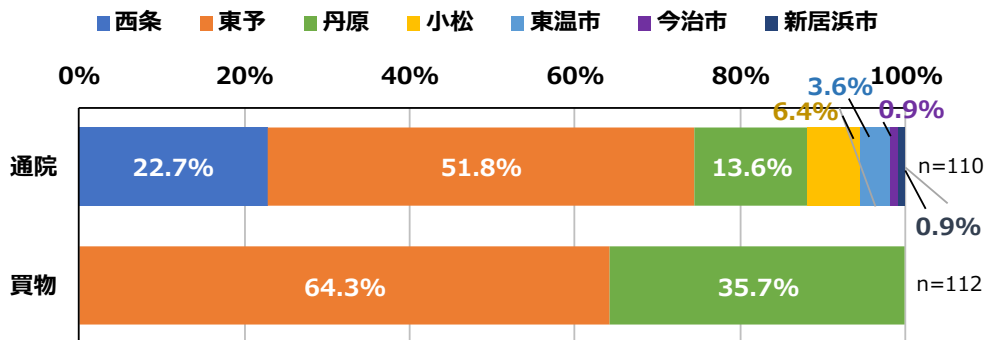


図 23 丹原地域通院先・買物先（市民アンケート調査結果より）

5-2-2 運行方式

- 利便性を確保するため移動場所を制限する乗降ポイントは設けず、「西条地域デマンド型乗合タクシー」と同様に予約に応じて自宅から目的地、目的地から目的地、目的地から自宅等、行きたい場所間をつなぐ「自由経路ドアツードア型」の運行とする。

5-2-3 利用対象者

- 丹原地域デマンド型乗合タクシーの利用対象者は丹原・田野・徳田・中川地区に居住する住民とする。
- 臼坂・千原方面デマンド型乗合タクシーの利用対象者は臼坂・千原地区に居住する住民とする。
- 楠窪方面デマンド型乗合タクシーの利用対象者は楠窪地区に居住する住民とする。
- 保井野方面デマンド型乗合タクシーの利用対象者は鞍瀬・明河地区に居住する住民とする。

5-2-4 運行日数

- 高齢者アンケート調査結果では、丹原地域のお出かけの頻度として「週1~2回」との回答割合が最も高く、次いで「週3~6回」「月1~3回」の順となっている。このアンケートで免許を持たない人の回答を集計すると、「月1~3回」の割合が最も高くなっている。
- 市民アンケート調査結果では、丹原地域の通院の頻度として「年に数回」の回答割合が最も高く、買物の頻度としては「週1~2回」との回答割合が最も高い。
- バス利用者アンケート調査結果では、丹原地域のお出かけの頻度として「週1~2回」との回答割合が最も高く、次いで「週3~6回」「月1~3回」が同数となっている。
- これらを勘案し、丹原地域については「週2回」程度の運行日数とする。
- 桜樹地区（保井野、楠窪、臼坂・千原方面）については加茂地区と同様に「週1回」とする。

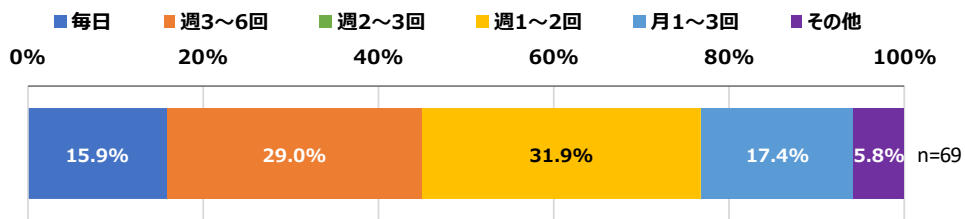


図 24 丹原地域のお出かけ頻度（高齢者アンケート調査結果より）

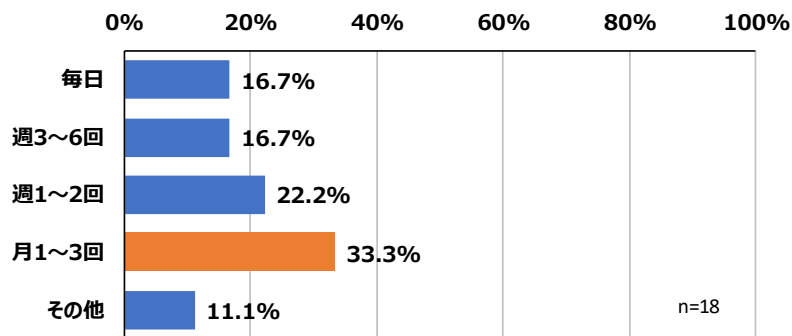


図 25 丹原地域のお出かけ頻度：運転免許を持たない人の回答（高齢者アンケート調査結果より）

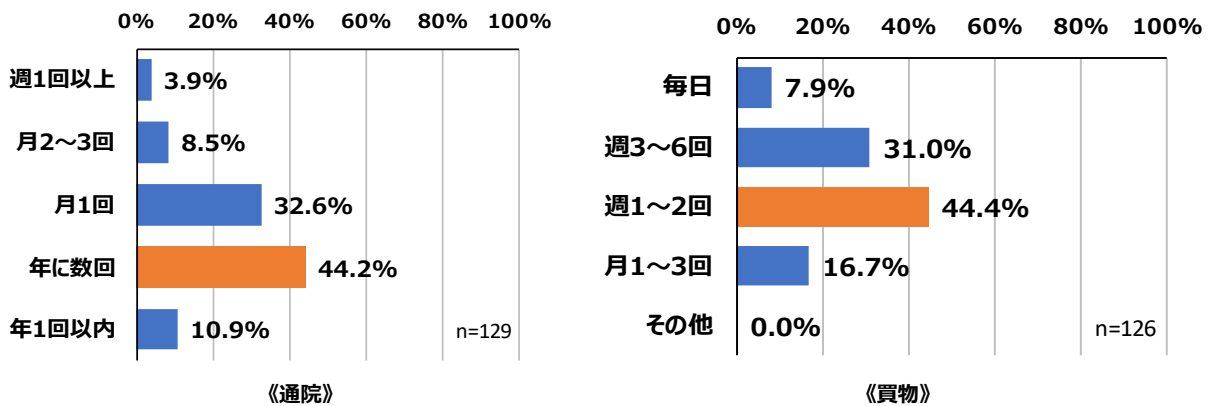


図 26 丹原地域の外出頻度（市民アンケート調査結果より）

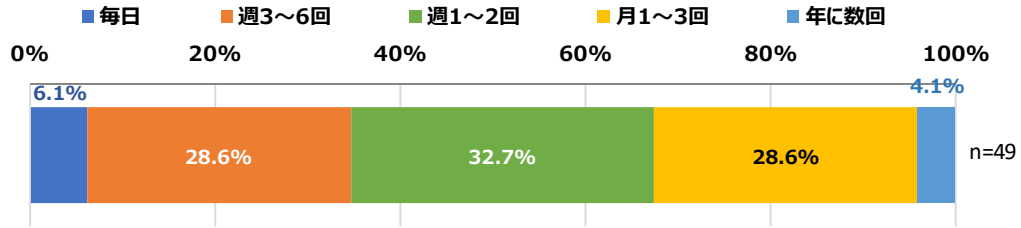


図 27 丹原地域のお出かけの頻度（バス利用者アンケート調査結果より）

5-2-5 運行曜日

- 高齢者アンケート調査結果では、丹原地域において最も多く外出する曜日として全体集計では「月曜日」「火曜日」、免許を持たない人の集計では「月曜日」「土曜日」の回答割合が他の曜日に比べて高い。
- バス利用者アンケート調査結果では、丹原地域において最も多く路線バスを利用する曜日として「月曜日」「金曜日」の回答割合が他の曜日に比べて高い。
- これらの結果を勘案して週2日の運行曜日を決定する。

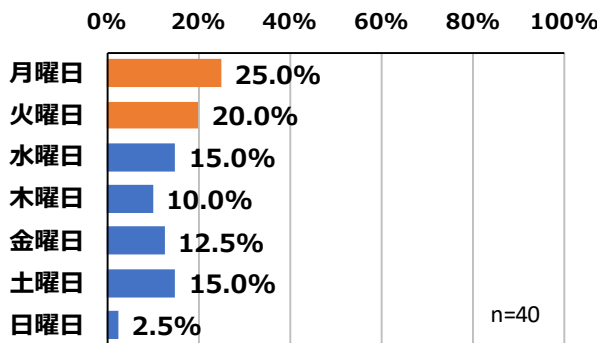


図 28 丹原地域 最も多く外出する曜日
（高齢者アンケート調査結果より）

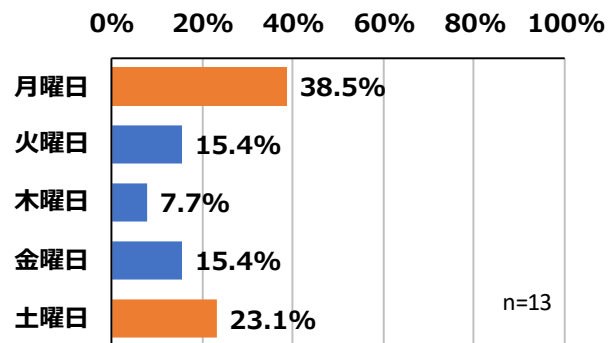


図 29 丹原地域 最も多く外出する曜日
（高齢者アンケート「免許を持たない人」調査結果より）

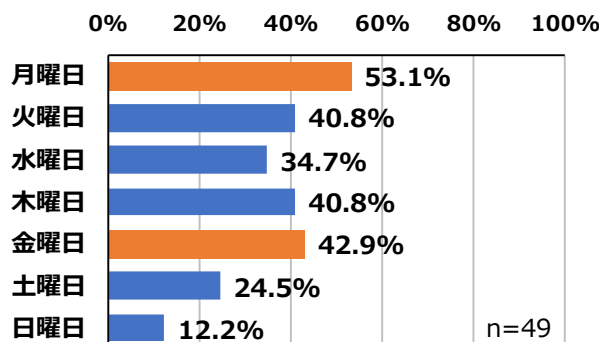


図 30 丹原地域 最も路線バスを利用する曜日
（バス利用者アンケート調査結果より）

5-2-6 日運行便数・運行時刻・予約期限

- 丹原地域の運行便数は、西条地域デマンド型乗合タクシーと同様に1日4便（①9:00 発、②11:00 発、③13:00 発、④15:00 発）とする。
- 桜樹地区（保井野、楠窪、臼坂・千原方面）については、加茂地区デマンド型乗合タクシーと同様に1日2便程度とする。
- 予約に関しては、利用希望者は事前登録をした上で、午前中の便は前日 16:00、午後の便は当日 10:00 までの運行事業者へ予約することとし、予約の受付は乗車日の1週間前からとする。

5-2-7 車両台数

- 丹原地域、桜樹地区（保井野、楠窪、臼坂・千原方面）とも西条地域（3台）との運行距離や人口規模を考慮して、各1台での対応とする。

5-2-8 運賃

- 市内で先行して運行している加茂地区や西条地域のデマンド型乗合タクシーの運賃に合わせ、以下のように設定する。

表 23 運賃表

種別	運賃
大人（中学生以上）	1 乗車 500 円
小学生以下	1 乗車 250 円
※未就学児は大人（保護者）1名につき1人無料	

5-2-9 運行事業者

- 丹原地域、桜樹地区（保井野、楠窪、臼坂・千原方面）とも「有限会社周桑丹原タクシー」を想定する。

表 24 丹原地域・桜樹地区デマンドの運行概要

項目	丹原地域（丹原・田野・徳田・中川地区）	桜樹地区（保井野、楠窪、臼坂・千原方面）
運行区域	丹原地域内+（西部支所・周桑病院）	
運行方式	自由経路ドアツードア型デマンド運行	
利用対象者	丹原・田野・徳田・中川地区居住者	桜樹地区居住者
運行日数・曜日	週2日（曜日は未定）	各方面 週1日（曜日は未定）
日運行便数 運行時刻	1日4便（①9:00 発 ②11:00 発 ③13:00 発 ④15:00 発）	1日2便（時間は未定）
予約期限	午前中の便は前日 16:00、午後の便は当日 10:00 までに予約（乗車日1週間前から受付）	
運賃	大人（中学生以上）1乗車 500円、小学生以下 1乗車 250円	
運行事業者	有限会社周桑丹原タクシー	

5-3 小松地域の運行概要

5-3-1 運行区域

- 小松地域（石鎚地区を除く）の運行区域は小松地域内とする。但し、東予地域内にある「西部支所」「周桑病院」を乗降ポイントに加える。
- また、地域内にスーパーがないため、西条地域内にある「マルナカ氷見店」を例外的に乗降ポイントとする。
- 高齢者アンケート調査結果によると小松地域の「通院先」は小松地域内の施設割合が最も高く、「買物先」については「東予地域」「西条地域（マルナカ氷見店）」が占める割合が高い。
- 市民アンケート調査結果では、小松地域の「通院先」として西条地域が占める割合が最も高く、次いで小松地域、東予地域の順となっており、「買物先」は高齢者アンケート調査と同じような結果となっている。地域外への移動は、路線バス等を利用することとする。

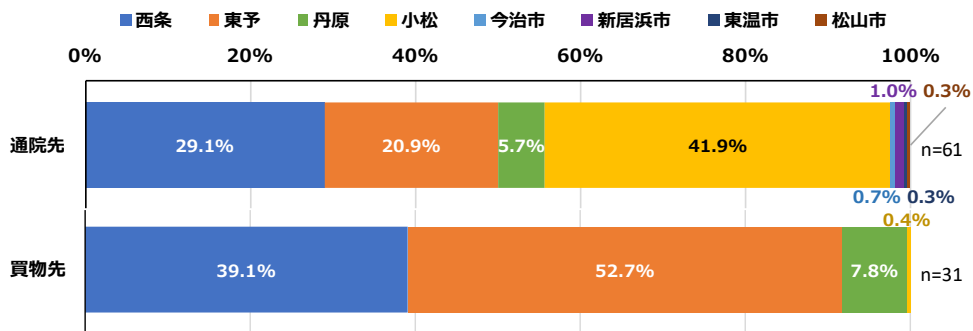


図 31 小松地域通院先・買物先（高齢者アンケート調査結果より）

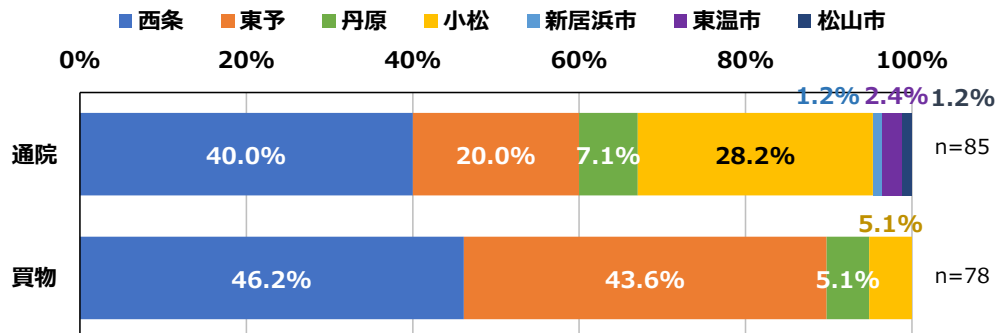


図 32 小松地域通院先・買物先（市民アンケート調査結果より）

5-3-2 運行方式

- 利便性を確保するため移動場所を制限する乗降ポイントは設けず、「西条地域デマンド型乗合タクシー」と同様に予約に応じて自宅から目的地、目的地から目的地、目的地から自宅等、行きたい場所間をつなぐ「自由経路ドアツードア型」の運行とする。

5-3-3 利用対象者

- 小松地域デマンド型乗合タクシーの利用対象者は小松地域（石鎚地区を除く）に居住する住民とする。
- 石鎚地区に居住する住民については、山間部交通不便地域移動助成事業の対象とする。

5-3-4 運行日数

- 高齢者アンケート調査結果で、免許を持たない人の回答を集計すると、小松地域のお出かけの頻度として「週1~2回」の割合が最も高くなっている。免許を持っている人を含めた回答の集計では、「週3~6回」との回答割合が最も高く、次いで「週1~2回」「毎日」の順となっている。
- 市民アンケート調査結果では、小松地域の通院の頻度として「年に数回」の回答割合が最も高く、買物の頻度としては「週1~2回」との回答割合が最も高い。
- バス利用者アンケート調査結果では、小松地域のお出かけの頻度として「週3~6回」との回答割合が最も高く、次いで「週1~2回」「月1~3回」の順となっている。
- これらを勘案し、「週2回」程度の運行日数とする。

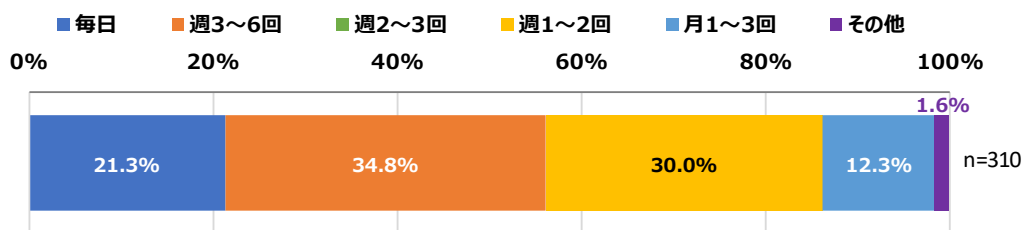


図 33 小松地域のお出かけ頻度（高齢者アンケート調査結果より）

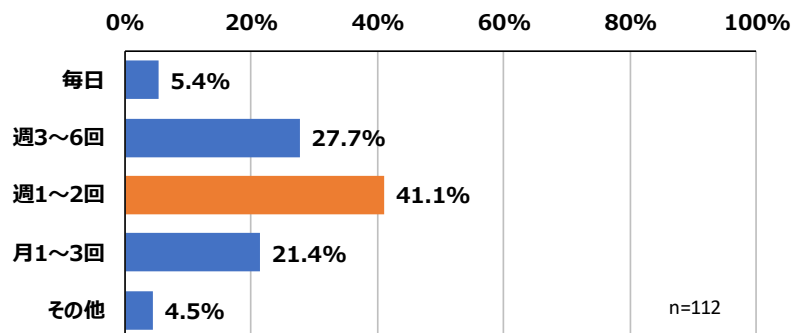


図 34 小松地域のお出かけ頻度「運転免許を持たない人」の回答（高齢者アンケート調査結果より）

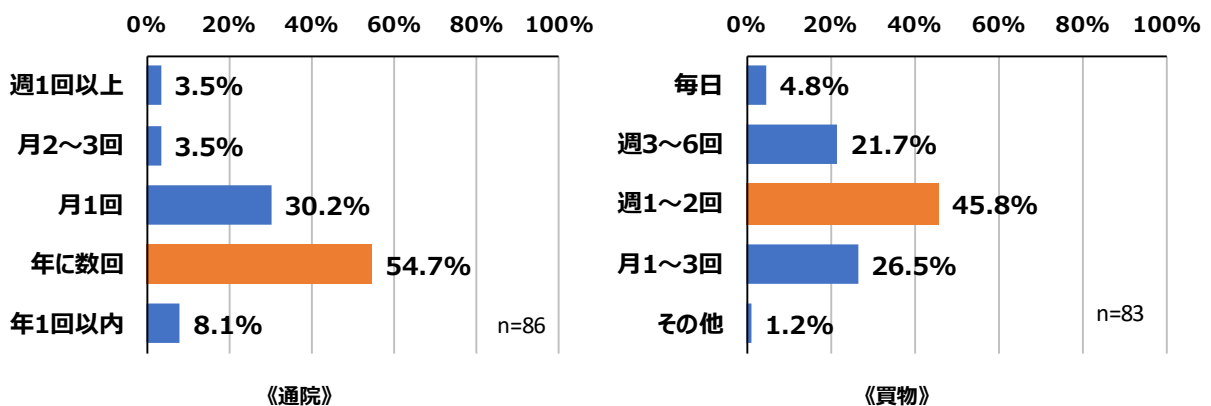


図 35 小松地域の外出頻度（市民アンケート調査結果より）

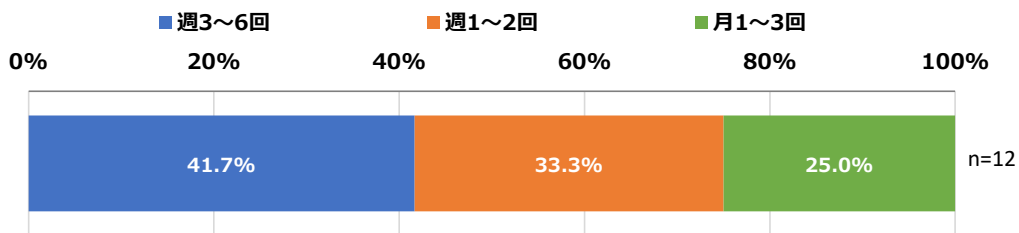


図 36 小松地域のお出かけの頻度（バス利用者アンケート調査結果より）

5-3-5 運行曜日

- 高齢者アンケート調査結果では、小松地域において最も多く外出する曜日として全体集計では「月曜日」「火曜日」、免許を持たない人の集計では「火曜日」「金曜日」の回答割合が他の曜日に比べて高い。
- バス利用者アンケート調査結果はサンプル数が少なく参考になりにくいですが、最も多く路線バスを利用する曜日として「月曜日」「水曜日」「金曜日」の回答が挙がっている。
- これらの結果を勘案して週2日の運行曜日を決定する。

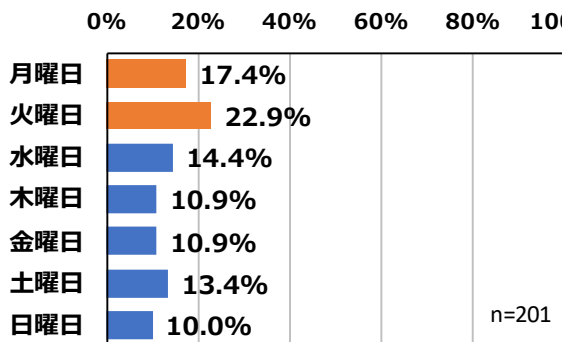


図 37 小松地域 最も多く外出する曜日
（高齢者アンケート調査結果より）

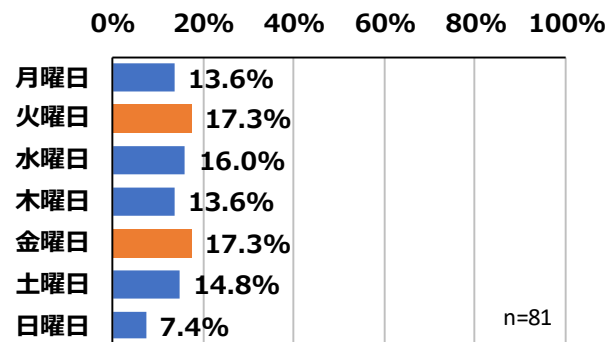


図 38 小松地域 最も多く外出する曜日
（高齢者アンケート「免許を持たない人」調査結果より）

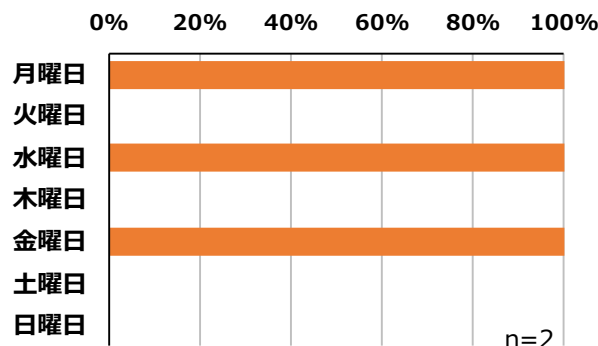


図 39 小松地域 最も路線バスを利用する曜日
（バス利用者アンケート調査結果より）

5-3-6 日運行便数・運行時刻・予約期限

- 小松地域の運行便数は西条地域デマンド型乗合タクシーと同様に 1 日 4 便（①9:00 発、② 11:00 発、③13:00 発、④15:00 発）とする。
- 予約に関しては、利用希望者は事前登録をした上で、午前中の便は前日 16:00、午後の便は当日 10:00 までの運行事業者へ予約することとし、予約の受付は乗車日の 1 週間前からとする。

5-3-7 車両台数

- 小松地域は西条地域（3 台）との運行距離や人口規模を考慮して 1 台で対応する。

5-3-8 運賃

- 市内で先行して運行している加茂地区や西条地域のデマンド型乗合タクシーの運賃に合わせ、以下のように設定する。

表 25 運賃表

種別	運賃
大人（中学生以上）	1 乗車 500 円
小学生以下	1 乗車 250 円
※未就学児は大人（保護者）1 名につき 1 人無料	

5-3-9 運行事業者

- 小松地域での運行事業者は「有限会社小松タクシー」を想定する。

表 26 小松地域デマンドの運行概要

項目	小松地域
運行区域	小松地域内+（マルナカ氷見店・西部支所・周桑病院）
運行方式	自由経路ドアツードア型デマンド運行
利用対象者	石鎚地区を除く小松地域居住者
運行日数・曜日	週 2 日（曜日は未定）
日運行便数 運行時刻	1 日 4 便（①9:00 発 ②11:00 発③13:00 発 ④15:00 発）
予約期限	午前中の便は前日 16:00、午後の便は当日 10:00 までに予約（乗車日 1 週間前から受付）
運賃	大人（中学生以上）1 乗車 500 円、小学生以下 1 乗車 250 円
運行事業者	有限会社小松タクシー